

京古本や往来

古書のいざない

掘り出し物の因縁

岡光夫

私は昨年の暮に京都のミネルヴ
ア書房から『辛酸―戦中戦後・京
の一庶民の日記』という本を編輯
し解題を付して発行して頂いた。
この本は副題のように珍らしいも
のなので、各新聞社の目にとまり、
記事や紹介で大きくとりあげられ
たので、御存知の方もあらうと思
われる。

この日記の原本は、今から一二
年前の昭和四四年七月八日に近鉄
百貨店(当時は丸物百貨店)で開
催された古書即売会で購入したも
のである。その日はまだ梅雨があ
けず、むしろ暑い日であったが、当
時は石油ショック前で景気がよか
ったせい即売会は大入満員で本
が大変に売れていた。

私も刺戟をうけて何か買おうと
思い丹念に各店の出している本を
見せてもらったが、当日に限って
思うような本がなくてがっかりし
ていた。ところが、即売会の片隅

に、うす汚れた古い帳面や廢物紙
をとじ合わせた厚さ二〇センチほ
どで、麻ひもで無惨にくくられて、
いた七冊の異様な書類を発見した。
さすがにこれは誰も手に取ろう
としないので、私はそれをゆつと
りと見る事ができた。ふざけた
ような文章で、彩色のうまい絵を
入れ、細字で詳細に書いた日記で
ある。それを見てすぐに買う気にな
れず、一旦は電車にゆられて家
に帰ったのであるが、どうしたわ
けか、その日記のことが妙に気にな
り落つかず、ふたたび即売会におも
むき、思いきって購入した。

帰ってから日記を見ると、昭和
一九年の七月から二五年の六月ま
で、おしくも終戦前後が欠けてい
るが、戦中・戦後の生活記録であ
る。これを書いた人は昭和一九年
に七五才の老人で、文章がうまい
とはいえず、あて字や誤字や同じ
ようなことを、あっちこっちに書

いたりしているが、正直に生活を
描写し、鋭い世相観で記述してあ
り、私は深い感銘をうけた。
それから私は研究のあいまをみ
てその日記を読みつづけ、太平洋
戦争中のことを記録したいろいろ
の刊行物や戦争史の勉強をはじめ、
この日記の内容を検討し、また老
人の娘さん(今では相当の年輩で
すが)にめぐりあうことができて、
生前のこなどをくわしく伺いお
墓まいりをさせて頂いた。そして
長い間の念願がかない出版にこご
つげ、今では肩の荷をおろしたよ
うな思いをしている。

季刊
第15号
京都古書研究会
発行
干604 京都市中京区上本町内
東洞院商業組合302号
京都府古書籍商組合150号
振替 京都2551301
年間購読料(送料込) 1500円
頒価 150円

もちろんまだ刊行されていない
のである。
内容は日本の先進地農業の記録
で、すぐれた内容の農業技術書で
ある。私はこれを父の形見のよう
に思い、この農書の背景を知るた
めに度々八尾におもむき、古文書
探訪をこころみ、掘り出してから
一五年振りの昭和五三年に農山漁
村文化協会の「日本農書全集」の
八巻として出版して頂いた。

この書も、また先の日記にして
も何者かに引き付けられるような
靈感を覚えた。いいかつこう一を
するわけでないが著者がしかるべ
きところにもたらす一著者が呼ぶ
――ということを知ることがあ
る。そういうことがあるのかも知
れない。

〔筆者紹介〕
同志社大学経済学部教授
主著
『封建村落の研究』昭38年 有斐閣
『近世農業経営の展開』昭41年 ミ
ネルバ書房 『村落産業の史的構
造』昭42年 新生社 『近世農民一
揆の展開』昭45年 ミネルバ書房
『幕藩体制下の小農経済』昭51年
法大出版局 『日本塩業の展開』昭
57年(予定) 国書刊行会

『辛酸編輯解題』昭55年、ミネル
バ書房 『近世の日本農業』(編著)
昭56年 『家業伝』(編輯解題)
昭53年 『農稼業』(編輯解題)
昭56年 上記三点農山漁村文化協
会 『家業伝』という原稿本で、

もちろんまだ刊行されていない
のである。
内容は日本の先進地農業の記録
で、すぐれた内容の農業技術書で
ある。私はこれを父の形見のよう
に思い、この農書の背景を知るた
めに度々八尾におもむき、古文書
探訪をこころみ、掘り出してから
一五年振りの昭和五三年に農山漁
村文化協会の「日本農書全集」の
八巻として出版して頂いた。

謹賀新年 京都古書研究会加盟店

赤尾照文堂 中京区河原町西下九丁目八番
川古本店 左京区寺町24の12
井上書店 左京区中門前1-10-1
キクオ書店 中京区河原町三条上ル
其田書店 中京区寺町三番北
沢田書店 上京区九条寺田上ル
三密堂書店 下京区寺町通仏光寺
出町と衣笠善書堂 中京区寺町通八上ル
大岡書店 中京区寺町通八上ル
竹岡書店 左京区錦町通ハス俣前
谷方書店 下京区七条通堀川
東山書店 北區小山下内河原町63
外山書店 左京区北白川文楽町16の5
萩屋書店 上京区西上御膳所下ル
福田屋書店 左京区田中里7-前町56
藤井文政堂 下京区寺町通五上ル
藤原北御所書房 上京区今出川寺町
文苑堂書店 中京区寺町通河津上ル
文藻堂 中京区河原町通上ル
八木書店古書部 中京区九条寺田上ル
山崎書店 京都府山科区山科大字山科二丁目
臨川書店大阪店 大阪府北區東区南船場六丁目
電話(07)3774-1100

近世京都の本屋 (十二)

宗政五十緒

十四 小川多左衛門

小川多左衛門はまた、茨木(いばらぎ、茨城とも書く)多左衛門ともいう。茨木は本姓である。屋号は小河屋、軒号を柳枝軒という。茨木家の庭に柳の大樹があり、これによって号したこと後掲「柳枝軒記」に見える。貞享二年(一六八五)に「新編鎌倉志」を刊行したのが初代で、以後、代々、通称多左衛門で、幕末から明治に至った。店舗は六角通り御幸町西入る南側中程にあったから、中京の真中に位置していた本屋である。明治三十九年(一九〇六)東京に移った。

初代は名を方淑といい、元禄十四年に没している。二代は初名信清、のち、方道と改める。小川家の墓所は高倉通り五条下る東側の宗仙寺で代々の石碑が残っている。水戸の学者、小宮山昌秀の『楓軒偶記』一に……、

一、京師ニテ書肆ノ大家ト称スルハ、茨城ト風月ナリ。茨城ノ家ニハ水戸、及ビ貝原ノ著書蔵板多シ。是ヲ以テ活計ス。家亦タ富メリ。故ニ今ニ至ルマデ、義公、及ビ、損軒ノ靈

位ヲ設ケ、拜シ奉ルト云ヘリ。

とあって、京都で本屋の大家と称するのはこの茨木と風月庄左衛門との二軒であるという。茨木は水戸徳川家の蔵板書の支配をしており、また、貝原益軒の著書を多く出版する。これで肆が栄え、家が豊かである。そのために、今に至るまで、義公水戸光圀と貝原益軒の位牌を作って、これを拝している、というのである。

初代の時に水戸家の蔵板書を委されたのである。貝原益軒の『家道訓』や『文武訓』もこの店の出版であるが、益軒の著わした地誌類は今日でも役に立つ書である。

『京城勝覧』、『木曾路之記』、『諸州めぐり』、『大和巡覧記』その他がある。『万宝郵事記』のような実用書もこの肆から刊行されており、茨木にとって益軒は利益をもたらす金蔵ともいうべき著者であったのである。これは二代方道の時代であった。

号を柳枝軒というのは庭の大柳が枝を垂れていたことによると、蒲生君平がこの家に宿った時に撰った「柳枝軒記」に見える。本屋は諸国を廻る学者を一時泊めるこ

ともあったのである。漢文を読み下しにして掲げよう。

丙辰(寛政八年)冬、余(君平)東自り来り、京師書肆茨城氏柳枝軒ニ寓ス。一タ、其ノ主人、余ニ謂ヒテ曰ク、余ガ家、祖先自リ書肆ヲ創ム。而シテ居ル所、号シテ柳枝軒ト曰フ。廼(スナハ)チ、園中ノ柳樹、軒ヲ当(オホ)ヒテ枝ヲ垂ルヲ以テ也。而シテ、今ニ至リ業ヲ伝フルコト既二百五十余年、其ノ柳已ニ枯ル。而シテ近來、旧根、復タ藥(メバエ)ヲ生ズ。然レドモ、未ダ嘗テ文有リテ以テ其ノ由ヲ記サザル也。寧(ナ)ンブ説有ル母(ナ)ケンヤ。幸ヒ之ヲ記セヨト。余、応ジテ曰ク、蓋ンゾ之レ有ラザル。夫レ柳ノ樹タル、樹中最モ栽(ウ)エ易シ。之ヲ栽ウルヤ、本末・縦横無ク、必ズ能ク其ノ培養ヲ遂グ。而シテ其ノ栽ウル所、陰陽・肥瘠ナク、其ノ根ヲ托サザル無シ。之ヲ譬フレバ、猶ホ晋ノ聖人ノ道ヲ使ムベシ。而シテ其ノ教ノ及ブ所、夷狄蛮貊ト無ク、苟(イ)ヤシクモ斯人有レバ必ズ斯心有リ、斯心有レバ則チ斯道行ハレザル無シ。然シテ柳、榮枯有リ、道、盛衰有リ。彼ノ春風起

コルニ及ブヤ、蟬鳴タリ其ノ枝、青青タリ緑ヲ鋪クコト、時ニ睡乎トシテ暖、時ニ醉乎トシテ雨トナル。颯乎トシテ其ノ人ノ夢

ヲ破リ、紛然トシテ春思ヲ懸ク。是レ柳ノ時ヲ得テ来ユル者也。方今昇平、祝慶二百、朝廷濟濟、文章郁郁、絃誦俗ト成リ、經史備ヲ増ス。利ノ婦スル所、最モ書肆ニ在リ。是レ道ノ時ヲ得テ書シタル者也。然レバ則チ、書肆ニシテ其ノ業ノ日昌ナル者、固ヨリ他ノ百工諸商売ノ奇巧ヲ致シ奢侈ヲ誘フ比ニ非ザル也。実ニ吾ガ道ノ行フニ由ル也。其ノ居ル所ヲ名ヅケテ柳枝軒ト曰フ所以ハ豈、其ノ諸(コ)レヲ斯ニ取ルヲ知ラザランヤ。況ンヤ其ノ業ヲ伝フルコト治年ト相伯仲ス。而シテ柳ノ枯レタル者、復タ栄ユ。是レ亦、吾ガ道愈々(イヨイヨ)隆ニシテ昇平愈久シキノ兆ニアラスヤ。故ニ余、唯ダ主人ノ為ニ之ヲ賀セズ、竊カニ国家ノ慶ノ為ニスト。主人曰ク、善キ哉言ヤ、宜シキカナ道ノ存スル所、柳ノ垂ルル所、風ノ靡カザルナシ。請フ、斯ノ語ヲ以テ之ノ為メニ記セヨト。是ニ於イテ之ヲ記ス。

右の文章によると、茨木は寛政八年より百五十余年以前の創業ということになる。寛永末年、正保の開業デアル。明治後期まで続いたのであるから実に二百六十年の長い期間、京都で本屋を営んでいたのであった。これは益軒の著書がロングセラーズとして、この肆に安定した収益をもたらしていた

ことが一つの大きな理由と思われる。君平の記述によると、天下泰平、文運隆盛で、この利益は最も書肆にあるという。見方が面白い。また、水戸家の蔵板書も強力な庇護となつたはずである。水戸徳川家との関係については『彰考館本出所考』という同家の彰考館の蔵書が入った記録の中にかかり見られる。その幾つかを挙げてみよう。

- 1 空華集、義堂録(五山の詩集)——元禄十年夏、茨木より光圀に奉る。これを佐々宗淳に伝えられる。
- 2 韻府古篆彙選——元禄十年冬、光圀が板行を命じて、出来、茨木より藩主に奉る。
- 3 表中即全集——元禄十年冬、茨木が藩主に拝読の時に奉る。
- 4 拾遺往生伝——元禄十一年冬、茨木が藩主に奉る。
- 5 前王廟陵記——元禄十二年春、茨木より奉る。
- 6 菅原文草——光圀が茨木に板行を命じ、元禄十四年出来。元禄十五年正月、光圀の墓前に供え、その後、館に納められる。(光圀は元禄十三年没。)
- 7 洪武聚分韻——宝永二年夏、板行出来。茨木が献上。
- 8 草露貫珠——宝永三年春、岡谷左衛門編集、新刊出来、茨木より水戸向候へ献上。
- 9 京都廻り(京城勝覧)——宝永三年四月、茨木より向候へ献上。

10 雲上鑑——正徳三年春、茨木より購入。
 11 吉野山図——正徳三年冬、茨木より献上。
 12 舜水先生文集(朱舜水の文集)——これは若干詳記しているもので、その記載を掲げておく。

一、舜水先生文集 全部三拾冊
 二 映二入、本館辰、桐箱台指
 一ツ二入。

右、正徳五年末三月、京師茨城多左衛門 板行出来之由二而水戸安積覚兵衛方へ。差越候二付、覚兵衛方より茨城多左衛門 両殿様江 献上之趣、酒泉彦太夫、佐治理平次方へ申来、史館より例之通差上候得者、御文庫へ御願被遊之由二而御下ケ被遊候処、殿様江差上候者部同年五月十八日舜水祠堂へ御奉納被遊候間、右之御本水戸へ差遣彦太夫へ佐治理平次方より安積覚兵衛方へ遺候而祠堂へ相納ル。(後略)

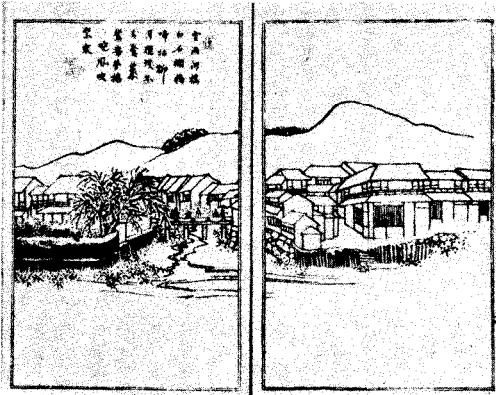
『出所考』には享保初年頃から江戸での收書に小川彦九郎なる本屋名が見られる。小川彦九郎は柳枝軒と称していたから茨木多左衛門の江戸店、分家と考えてよいであろう。店舗は日本橋にあった。この店から納入された図書の記載を掲げておこう。

1 和漢武家名数——享保元年十月、代金二百八十錢。本屋彦九郎よ

り購入。
 2 歴史略評註——享保五年三月二十日、本屋小川彦九郎より購入。
 3 康熙帝遺詔——享保八年十一月、本屋小川彦九郎より購入。

茨木はまた、仏書、とりわけ禅宗の図書の出版でもよく知られている。その書名を少し記しておく。

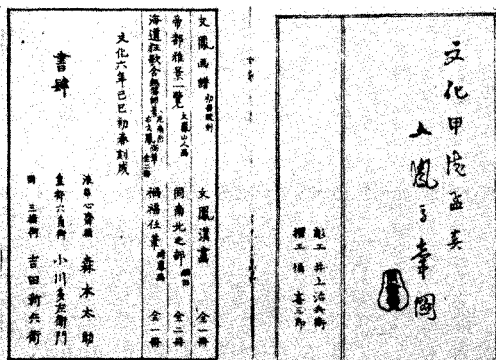
永平元禅師語録、槐国和尚大林語録、永平高祖学道用心集、義雲和尚語録、月舟和尚遺録、寂室堅光禅師語録、小叢林略清規、正法眼蔵随聞記、雪夜炉談、洗雲集、禅戒訣、禅宗決疑集、禅祖念仏集、禅林偈頌礎、禅林類聚、千丈巖和尚語録、曹山本寂禅師語録、曹洞二師録、損翁和



「帝都雅景一覽」大和橋雪暁(河村文鳳画)

尚行状、大川和尚語録、大智禅師偈頌、大灯国師示衆、桃水和尚伝贊、碧巖録、山和尚広録、面山和尚広録、拾遺往生伝、宗統復古志、準提菩薩靈験記、仏戒俚語、梵網菩薩戒經
 ただし、禅籍類の多くは禅宗寺院の蔵板で、茨木が支配書肆として製造、販売を行っていたものであろう。

茨木は本屋として総合的な出版をしていたので、その刊行書はバラエティに富んでいる。右に掲げたもの以外で、世に知られる図書を少し列記しておく。



「帝都雅景一覽」刊記

狹益俗説弁 四十六卷
 井沢長秀 湖亭涉筆 四卷
 安積寛 聖徳太子 十七条憲法 撰津名所図会 三卷
 川上某 撰津名所図会 十二冊
 秋里離島 町人糞 五卷 西川
 如見 町人糞底私 二卷 西川
 如見 扶桑鐘銘集 三冊 岡崎
 信好 長崎夜話草 五冊 西川
 如見 日本靈異記 三卷 (正徳四年刊) 都林泉名勝図会
 五卷 秋里離島 類聚方 吉益
 東洞 五畿内志 奇異雑談集
 帝都雅景一覽 四卷 河村文鳳
 (参考文献)
 森潤三郎著「考証学論攷」古書閑談「書肆の大家(昭和五四年、青裳堂書店刊)
 (龍谷大学教授・文学博士)

訓註 禅林句集 柴山全慶老師輯 定価1,500円送料160円

其 中 堂 振替京都 538 TEL.231-2971 千604 京都市中京区寺町通三条北

仏教書取り揃えております 葉書にて御照会下さい。

書目解題書『群書一覽』について(上)

菅 宗 次

尾崎雅嘉は著作『群書一覽』の「例言」のなかで、「遠境僻邑の国学に志ハありながら書をもとむるたよりなきともがらのしるべともなさんとおもふこゝろあれば国学に益あるものはハ瑣屑の俗書及び子が自撰の書といへども繁蕪をいとはずしてこれを載」と述べて、地方に生きたる篤学者への配慮を忘れない。そしてそういう著述の方針は、例えば地元撰津池田で自由な生き方をした史僧日初(明和七年一七七〇没)の『日本春秋』(写本、五十巻)に対する、雅嘉の解題にその片鱗がうかがわれよう。

「……此人撰州池田の里にすみて常に食あれば閑居し食なければ行脚し袈裟衣破れたれども心ちせず禅余国学をこのミて此書の草稿ハ反故のうちに書たり其里の人うつし伝へて稀に世間に出たるよし近年その里にて化せりといふ」と。浪華近くに住み、反古紙の裏にひそかに学的精進をした僧日初の人物を紹介するくだりに、いかにも近世大坂の町人学者雅嘉らしい姿勢が感じられてならない。

私は卒論に尾崎雅嘉(文政十年十月三日一八二七没、七十三歳)をとりあげた関係もあって、一昨年来、彼の書目解題書たる『群書一覽』の板本調査とその蒐集にいわゆる愛身をやつしてきたのだ。で、結果は九十六本(三十類五十種)を実見、詳細は私家版『群書一覽』書誌(昭和五十六・五・二十五刊)に譲るが、たゞ蒐書した十二本は、特装本も含めて運よく同じ奥付・装幀のものが重複していなかったことだ。このことは先学吉井良隆氏の論考「尾崎雅嘉と『群書一覽』」のなかで、当時非常な人気を博し、大いに利用されることとなり雅嘉の名声も夙に上っていったものであろう。

しかもそれは刊行当時に限らず、なお後世においても名著として利用度の高かったことは、その後再三続刊されている事例によっても分る……如何に当時の学問界、読書界において画期的なものであり、図書の解題として利用に便なるものであったかが想像される(大阪府立図書館『紀要』第六号所収)なる一文を想起せられよう。

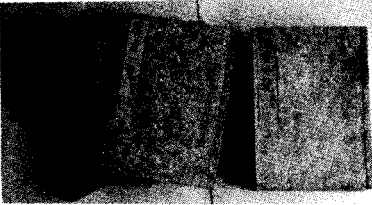
享和二年(一八〇二)に上梓された本書は、収録点数が当時としては多く刊本一〇七七種、写本六

五二種、その一つ一つに書名、編著者名、巻数、体裁、成立年代、刊年、内容等を丁寧にしかも雅嘉自筆板下の細字で解題している。古いものでは六国史、新しいものは、享和二年にはまだ続刊中の本居宣長著「玉勝間」が収録されている。収録書のジャンルも広く国史、神書、字書、物語、歌学、医学、釈書、管絃、随筆他三十四部門にわたっている。

前述の如く『群書一覽』は当時のベストセラーで、享和二年五月の海部屋板を初板として明治二十六年(一八九三)頃まで実に九十年間あまりにもわたって板を重ね、三十一類五十一種もの諸本が現存する。そのなかには旧稿に脱漏の奥付を有する、住吉大社御文庫蔵本(献上本)が含まれる(同大社権禰宜神武磐彦氏の御教示による)。

参考までに、旧稿「群書一覽」書誌の補遺を含め簡略に三十一種を刊年次順に列記す。

- | | | | |
|----|---------------|------------|--------|
| 1 | 享和二年(一八〇二)五月 | 新刻成 | 多田勤兵衛板 |
| 2 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 3 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 4 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 5 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 6 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 7 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 8 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 9 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 10 | 文化十一年(一八四一)正月 | 加賀屋善蔵板 | |
| 11 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 12 | 文政四年(一八二二)正月 | 加賀屋善蔵板 | |
| 13 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 14 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 15 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 16 | 天保六年(一八三五)正月 | 伊丹屋善兵衛板 | |
| 17 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 18 | 刊年不明 | 敦賀屋為七郎板 | |
| 19 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 20 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 21 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 22 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 23 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 24 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 25 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 26 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 27 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 28 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 29 | 無奥付本 | 〔伊丹屋善兵衛板附〕 | |
| 30 | 〃 | 〔河内屋嘉七広告附〕 | |
| 31 | 無奥付、無書林広告本 | | |



『群書一覽』特装本
六十冊

(昭和五十六・九・二十稿、日本近世文学会会員、梅花高等学校教諭)

古本屋巡礼事始め

高根俊成

巻……

焼けた、れる以前の名古屋、特に松坂屋本店の在る、南大津町界隈に集中していた古書店を、目の色を変えて巡歴したのが、わが古本屋往來の出発であった。昭和八年の何月頃であったか……飛切堂、竹中、東文堂、光文堂……等々の店構えが、掌中にした宝玉の何冊かと共に思い出される。

当時、明倫中学生であった私の、目の色を変えさせたものは『少年俱樂部』であった。それも、我等の世代を養った昭和五・六年代以降のものではなく、大正十二年創刊以来、昭和二・三年代までがお目当てであった。探すのに苦労した。

新刊の『日本万歳』、感激の『日本の国日本』、亜細亜の守り日本、『日本商品の世界進軍』等々を見馴れた目が、たまたま、二・三冊の、叔父や兄たちに親しまれていた『少年俱樂部』に出会った。それが一つの開眼となる。

看板は同じでも、それは全くの別天地であった。『戦争の名画』、馬の名画集『武士道精華鎌倉絵草紙』、春らんまん名画の楽園、夏休み画譜『英傑辭典』、愛唱美文詩歌絵

巻……そこには理想があり、品格があった。何よりもロマンの芳香がたまらなかつた。心のこもりが嬉しかった。

れで、目の前からかつさらわれた二・三冊の恋しき、買いたった人の後を追って、何処までもすがって行きたい念いにかられた事幾度か。

昭和十二年春から、京の古本屋巡礼が始まる。学問とは古書店廻りと見付けたりとばかりに、十年一日の如く続いた。

今はもう、影も形も無い店とその主人の忘れ得ぬ二・三……あの店、この店の先代様たちの面影……顧みれば、十五年戦争の渦中に、大正ロマンの子として出発したこと、嬉しき、悲しき、恐ろしき。それは「天を仰ぎ永遠を思い、一世を敵として孤高の戦を続けた」大人を、師とし友とすることであると同時に、自己自身に、温故知新の孤高の戦士たることを運命づけることであつた。

無常・皆苦・無我・不浄の憂き世に処して、敢然、勇氣をふりしぼって、常・楽・我・浄を目指し行く旅人に徹するのである。

昭和三年新年号『少年俱樂部』に……

（風は驚風とんであがる

パツパノバ
驚風さんなら笛ふきな
ピツピノビ

わしは風だが奴風よ
パツパノバ

奴風さんならお伴かい
ピツピノビ

風の吹く日はお伴だが

寒くてつらくてその時は
パツパノバ
ピツピノビ

という、野口雨情の童謡が載つた。後年、タコ、タコと呼ばれて過した永い教壇生活の中で、いつもこの童謡を心に反唱した。そして思つた。

タコはタコでも、タコツボのタコにも、奴風にもなるまいぞ、なるまいぞ。と、……八本足を伸ばして、一生、師恩に就き、法友と談じて、決して、超日月光寿如来以外の、何者（もの）の奴隷になることも許されぬ。降つても照つても、寒くてもつらくても、風が吹こうと吹くまいと、八本足の驚風として生き貫こう。……かくして「京古本屋往來」は、死ぬまで続けたいと期している。どうかよろしく。

'81・11・12

投稿原稿求む

本誌では、ご購読の皆様にご投稿を求めています。本誌や「古書研究会」又は、古本屋、古本、書誌一般についてのご感想、ご意見、ご希望、ご研究など、何ごとでも結構です。気軽に、ご投稿下さい。

四〇〇字詰原稿用紙四、五枚以内にお願致します。

古本や往來編集部

思わぬ出費!

その様な時、御利用下さい。

- ・出町店・京都市上京区河原町今出川上る ☎231-7711番
- ・衣笠店・北区西大路通り平野神社北隣 ☎462-3371番

ZENSHOD
本専門の質屋
善書堂

盛況の青空古本市から

「南無阿弥陀仏、南無アミダブ・ナムアミダブ」。カンカンカン……伏鉢の音につれて園児の小さな手が大きな珠数玉をおくる。

京都古書研究会主催、青空古本市は、例年のごとく、古本供養、百万遍知恩寺由来の「大珠数くり」から始まる。第五回を迎え、すっかりお馴染みになってか早朝から客足は順調。ピーク時には各店共黒い人盛り。参道にも人が溢れだす女末です。「こんなに人がいてはゆっくり好きな本も見られず、参道を往ったり来たり。疲れましたよ」とお年寄のお客様など……

他の即売会や古書会に比べて確かに人出は多いようです。青空の珍らしさ、百万遍の地利、読書週間中、新聞報道機関、ポスター、「京古本や往来」等の紹介。特に今年は、NHK総合テレビ中継などマスコミによる宣伝は多大なものがあります。チャリティー・オークションや古本修理講座も人々を呼んだのかも知れません。

それにも増して、人気の高い理由に「先輩から聞いたんだけど、百万遍の古本市はホリダン物がある。金を溜めてやって来た」と学生さん。四・五百円の内で随分面白い好書が見当るね」と大学教授。最近少し前の新刊などすぐ絶版、品切になって新刊書店に置いてない。

「こええ くれれば 安くても 良く見 つかり ます」。と愛書家のサラリーマン。 一年分読みたい本を青空古本市でお求めになるお客様も有るとか聞きます。



「大穴のあるセリ市」 お客様同志が互にセリ合う、チャリティー・オークション（セリ市）は、活気に満ちて好評でした。冗談を交えながら和やかな中にチョッピリ緊張感がたまたま入ります。人気の高い本には、何人もの声が出てフリ手もたじく、熱が入ると、勇敢な「色い声」もかなり飛出します。「狙っていた百科辞典がセリ出るとドキドキしてなかなか声が聞けないですね。でもたのしいですよ。」思った値段で落札しましたか？「まあねウフフ……」両手に重い百科をブラさげてニコニコ顔の女子大生さん。しかしセリ市には思わぬ値段で落札する事があります。セリ合う相手が無かったり。声が出ないと「岩波の漱

石全集揃が一万二千元とは、業者仲間でもそんなに安くは買えないよ。まさかお客様に混じって声も出せないしね。同業のシブイ顔。大穴でした。

古本への認識

「古本で安いのですね。新刊の半値以下、まんがや文庫・新書なんか百円からあります。私も料理の本を買ったわ。子供たちも好きなままがの本を十冊程まとめ買いました。」主婦。

「複製でなく本物の南条文雄の書ですか？」軸を広げている。仏教大学の学生が驚いた様に問われる。「そうですよ、真筆です。」つい今まで雲の上の人と思われていた偉大な先徳が自分の目の前にある驚きと興奮、そして身近に触れた親しみが伝わってきます。

家族ぐるみの古本探し

知恩寺の広い境内を利用して特別設置の休憩場でお弁当を拡げる家族連のお客様も増えてきました。「毎年やって来ます。家族揃って本好きで楽しみにしていますよ。」好天秋空の下で一日古本を探し求める。そう云えば京都新聞の読者投票欄にもこんな記事がありました。朝起きて「古本まつりに行きたい人」を募ったら、中一の長男が手をあげた。二人で行くことにした。(中略)知恩寺の境内には、参道に沿って十数軒の古本屋が店を出している。古本の紙魚くさいにおいも、松の木立に吸いこまれていくようで、決していやではない。客達はおもいおもいに静かにページを繰っている。自分だけの

「なぜ青空古本市は安値か」 「仕入で新しい品がどんぐり入ってくるので棚ザシやカサものなど青空古本市で原価をきって売っています。「同業市や店買って自分の店で不向きな品を集めておいて出品しています。専門店外は概して穴が有りますよ。」出店主に聞くとこ

んな答えが返えって来ました。又チャリティーには、各店自主的に品物を出し、お客様から御寄贈賜った供養本にも面白い物が多数有り、百円均一やセリ市に出され破格で販売されています。 出品量の豊かさも安値の因です。「会場が広い為、安い物まで思いついて多量に出品出来ますよ。」中にはパッキング・ケースに百個以上出品している店も有ります。 境内一杯を開放して全面協力していただく百万遍知恩寺様の御好意、出来るだけ経費をおさえ最大限の効果を出店者全員の努力で引出し、その分安値で販売出来るように努めています。

楽しい買い物に、時をすごして息子は勝手にどこかの店にもぐり込んでしまった。本屋では、母と子はいつも他人になってしまふ。（以下京都新聞）「我々古書研究会の目的はより多くの人々に古本に親しむ、利用してもらおう事です。お客様との親密な往来が古本屋発展の原動力になるでしょう。和本コーナーで三十分以上も珍しうに古本を探していた小学校五・六年の少年が小さく折った五百円札を出して「この本ください」と商売往来の和本を出した。僕が読むのかい？」「そうだよ。」この小さなお客様が私等には大切なお客様です。どうも有難うございます。

「第五回古本まつり」古本供養には、各地から多数の貴重本を「寄贈しました。お寄いだきました本は全てオークションで別の愛書家の手に、その純益金(二〇万円)は「児童図書館入基金」として、京都市中央図書館に寄贈致しました、厚くお礼申し上げます。面をもって報告申し上げます。 下京区、橋本桂一様・右京区丸尾友志様・右京区、吉田逸雄様・上京区、森田憲司様・

文責 藤井

古本供養本御寄贈お礼
昨年十一月(10月31日~11月31日)百万遍知恩寺にて「第五回古本まつり」古本供養には、各地から多数の貴重本を「寄贈しました。お寄いだきました本は全てオークションで別の愛書家の手に、その純益金(二〇万円)は「児童図書館入基金」として、京都市中央図書館に寄贈致しました、厚くお礼申し上げます。面をもって報告申し上げます。 下京区、橋本桂一様・右京区丸尾友志様・右京区、吉田逸雄様・上京区、森田憲司様・

駆け出しの雑感 井上賢次

古書研に入会して早くも二年。今では漸く古書の相場もわかるようになり、先賢諸氏と肩を並べて……と書きたいところですが、今でもまだまだ半人前の一年坊主のままです。やっと古書の仕入れ方も覚え、良書をお客様の為にと意気込んでみえますが、年季と経験によって知識が培われるこの世界では、気持ちばかりが先走ってもどうにもなりません。今さらのようにこの業界の底知れぬ奥深さに、驚嘆するばかりです。そういう訳で、本について書くだけの知識も実力もありませんので、古本屋についての雑感でも書きたいと思

います。

古本屋というのは難しい商売です。どこからともなくお客様が探し求めておられる本を、察知しなければなりません。この事がまず第一の難題です。そしてそれを解決する為には、良書を見分ける目を養う事はもとより、お客様との対話を大切にすることが、重要ではないかと思えます。かつての古本屋は古書サロンであったと聞きます。ところが近頃は、めっきりお客様と対話するという事が少なくなっているように思われます。しかし私たちの商売は、お客様との対話によって得ら

東京古典会大市見学記

今回の大市は東京古典会創立七十周年記念という事で、量はもちろん質においても優品が多数出品されました。目録が送られて来る、今回はどんな出品が有るのかなとドキドキしながら先ず写真版からゆつくり一通り目を通す、

出るのはため息ばかり、あまりにも欲しい物が多すぎる、注成品なら別として自分で買えるものなどたかが知れているのに、これはかなり厳選しなければならぬと一番肝心の支払の事をいつも頭に置いて本文の方を三度四度とくり返して見る。何度も目録を見て自分の感覚だけで勝手に品

れる事が非常に多いのです。たとえば思いもよらぬ良書について教えていただくという事もあります。古本屋がいくらよく本を知っているといっても、限られた分野の中のまたその中の特殊なものを探求しておられるお客様には、かなう訳がありません。また逆に私たち何らかの情報を、お客様にお教えできるかも知れません。このように私たちはお客様と共に勉強しながら、知識を蓄えていかねばならないと思えます。ですから店内で難しい顔をして座っている古本屋の主人に対しても、気軽にどしどしと本の事について話しかけて欲しいと思えます。その話が縁で、思わぬ掘り出し物をお客様が入手されるという事もあるかもしれません。

話は戻りますが、目録販売も、おでも、見て(触れて)みると頭のほんの片すみでも何かしら残っている事が有ります。文字や写真だけではなかなか分りにくいものが多いというのがこの世界の通説で、たとえば同じ刊記を持つ版本でも刷や紙や寸方・表紙の違い等有るのがあたりまえと言っても言い過ぎではない程です。

大市は下見二日入札(業者のみ)二日で行われました。先ず、古写本類では是則集(鎌倉写)竹取物語(桃山時代写)悉曇要抄(1185写)室町時代絵巻四景・石山寺縁起(谷文晁画)古写経類では重美敦煌経・五月一日経・神護寺経二点・泉福寺焼経・一字相蓮台経。古本類では百万塔一基・五山版翻訳名義集・正平版論語(無跋)・嵯峨本伊

中京区、清水豊楼・松戸市、石井正吉楼・京都古書組合員ご有志様、京都古書研究会一同 (順序不同) 尚、この他、各方面から篤名にて多数供養本をお寄せ賜りました。感謝申し上げます。(古書研究会)

今年古書即売会予定案内

- 第一回展示と古書即売会
 - 一月二十七日―二月一日 一週間
 - 京都市社会教育総合センター(市バス、丸太町七本松下車)
 - 京阪神合同古書即売会
 - 一月二十八日より八日間
 - グアイエー塚口店(阪急神戸店)
 - 近鉄古書籍即売会
 - 四月中・七月中・十月中・年末年始 各一週間予定
 - 京都近鉄百貨店七階催会場(国鉄京都駅前)
 - 藤井大丸古書籍即売会
 - 三月中 一週間予定
 - 藤井大丸百貨店七階催会場(中京区四条通寺町角)
 - 第七回丸善特選古書展示即売会
 - 十月中・四日間予定
 - 京都丸善四階催会場(中京区河原町通蛸薬師)
 - 第六回古本まつり(古本供養と青空古本市)
 - 十一月三日前後三―五日間(百万通知恩寺境内)
 - 左京区百万遍・京大北門前

◎各即売会共独自の古書目録が発行されます。最寄りの古書店にお問い合わせ下さい。

— 古書研だより —

第二回

展示と古書大即売会

メイン・テーマ

京の子どもも文化展

— 学びと遊びの今昔 —

主催 京 都 古 書 研 究 会
 後援 財団法人京都市社会教育振興財団
 京 都 市 教 育 委 員 会

時 1月27日(水)～2月2日(火)
 日 午前10時～午後5時

場 京都市社会教育総合センター
 会 京都市中京区丸太町七本松西入北側
 電話(〇七五)八〇二一三二四一番

市バス 丸太町七本松あるいは千本丸太町下車
 京都駅より⑮番・三条河原町より⑮番
 駐車場有(有料)

*即売会目録を発行致します。
 千二〇〇円(切手可)にて
 御申し込み下さい。

野間光辰先生叙詞

我が「京古本や往来」の名づけ親で古書研究会が、日頃なにかとお世話になっております。京都大学名誉教授野間光辰先生が、昨年度秋の叙勲にて、勲二等瑞宝章の栄を、受けられました。
 先生は「西鶴学」の創始者であり、昨年は「西鶴年新叙」を上梓され近々には「西鶴年譜考証」を刊行予定で意気衝天のご活躍です。
 心より叙勲のお祝い申し上げます。

「丸太町の本屋について」

「ご存じですか？」

明治末年から昭和初頭にかけて丸太町筋一带は、古書新本を含めて大変隆盛をきわめて居りました。私は某誌に丸太町の本屋についての小説を連載して居ります。左記の様な資料がありましたらお知らせ下さい。

- 明治末年から大正時代の丸太町筋の本屋地図
- それらの本屋の店史
- 当時の取次店
- それらの本屋の売上げ実績抜いたの種類
- 当時の本屋組合行事
- 当時の本にまつわる事件エピソードなど
- 高槻市東上牧3丁目28-19
- 松木貞夫 自宅〇七五九三九二九八四
 会社〇六一三四六一二二二

☆新刊紹介☆

「京都書林仲間資料」非売品
 寛政～明治初年までの京都書林仲間に関する資料を翻刻、内容は仲間から書林行事の文書。

お問い合わせ

〒483 岩倉市八劔町郷前8の6
 岸 雅裕まで

編集後記

この往来は皆様ご存知のように、季刊紙ですのでその編集に当る人は古書研メンバー二十二人を四等分して、大体五～六人がグループを作りその任に当たっているのだが僅か二十四頁のこの薄冊を造るのにも結構手間がかかるもので、従ってグループのメンバーが何らかの仕事をなせば強制的にやらされるので、私など日頃文章を減多に書かない者でも、編集後記などを書く破目になってしまふ。

しかし、最近の経済不況の激寄せが古書業界にもじわじわと押寄せて来ている感があり、この往来に対する各編集者の姿勢も真剣味が増して来ている。私のようなんき者は何かと刺戟をうける事が多く、又それが良い勉強につながり自然と商売も前向きに成るから不思議である。

印刷代や郵便物等の値上で研究会の内状も決して楽ではないが、会員一同持前のファイトで一層内容も充実させて行きますので、皆様もどうぞご期待下さい。(小林)

編集者

(谷、萩、東方)
 (外山、福田、藤井)

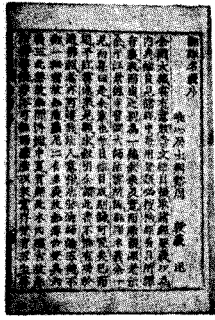
次号予定

「京古本や往来」第十六号は四月十五日発行の予定です。

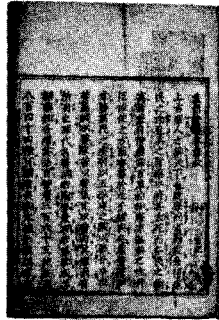
千600 京都市下京区七条通堀川角

谷書店

電話(〇七五)三六一一七六九五
振替 京都 一七一七九



翻訳名義集
古活字版
大本7冊揃
250,000円



本草叙例
元和6年刊 大本
80,000円



二人比丘尼 古雅絵入
寛永頃刊 大本
120,000円

千602 京都市上京区今出川通り寺町西入

藤原北御所書房

電話(〇七五)二四一一二五九八

- | | | | | |
|----|-----------|----------------|-----|-------|
| 1 | 芥川龍之介 | 吉田 精一 | 昭17 | 二,000 |
| 2 | 芥川龍之介の人と作 | 室生犀星編 | 昭18 | 三,000 |
| 3 | 芥川龍之介の回想 | 下島 勲 | 昭22 | 三,000 |
| 4 | 旧友芥川龍之介 | 河出市民文庫恒藤恭 | 昭18 | 八〇〇 |
| 5 | 芥川龍之介読本 | 新書久保田正文 | 昭31 | 八〇〇 |
| 6 | 文芸読本芥川龍之介 | 山本健吉編 | 昭39 | 一,000 |
| 7 | 眼中の人 | 再版カバー
小島政二郎 | 昭18 | 二,000 |
| 8 | 病める薔薇 | 佐藤春夫
佐藤春夫編 | 昭18 | 二,000 |
| 9 | 幻燈 | 佐藤春夫 | 昭18 | 二,000 |
| 10 | 八雲起出雲阿国 | 初版 | 昭18 | 二,000 |
| 11 | ぼるとがる文 | 初版擦 | 昭9 | 三,000 |
| 12 | 東天紅 | 初版 | 昭13 | 三,000 |
| 13 | 大東亜戦争 | 初版カバー
少汚 | 昭18 | 三,000 |
| 14 | 環境 | 初版カバー | 昭18 | 三,000 |
| 15 | 文芸一夕話 | 初版 | 昭11 | 三,000 |
| 16 | 世はさまざまの記 | 初版 | 昭11 | 三,000 |
| 17 | 散人偶記 | 初版 | 昭11 | 三,000 |
| 18 | 随縁小記 | 初版 | 昭11 | 三,000 |
| 19 | 近代日本文学の展望 | 初版 | 昭25 | 三,000 |
| 20 | 親潮楼附近 | 初版 | 昭25 | 三,000 |
| 21 | 観の世界 | 初版 | 昭25 | 三,000 |
| 22 | 男心女心 | 初版 | 昭25 | 三,000 |
| 23 | 蔵の中 | 初版改装 | 昭25 | 三,000 |
| 24 | 魔都 | 三版函汚 | 昭25 | 三,000 |
| 25 | 子の来歴 | 限500少汚 | 昭9 | 八〇〇 |
| 26 | 春の日の光 | 初版少汚 | 昭17 | 三,000 |
| 27 | 十五年瀆流記 | 初版 | 昭17 | 三,000 |
| 28 | 文学の眺望 | 初版 | 昭25 | 二,000 |
| 29 | 文学の眺望 | 初版 | 昭15 | 二,000 |
| 30 | 文学の眺望 | 初版 | 昭15 | 二,000 |
| 31 | 文学の眺望 | 初版 | 昭15 | 二,000 |
| 32 | 文学の眺望 | 初版 | 昭15 | 二,000 |
| 33 | 文学の三十年 | 初版函少汚 | 昭17 | 二,000 |

千602 京都市上京区烏丸通り上御霊前下ル

菽書房

電話(〇七五)四三二一三七二一
振替 京都 一四三三六

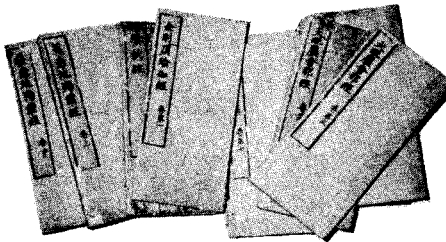
- | | | | | | |
|----|----------------|-------------|-------------|-------|-------|
| 1 | 幽霊 | 初版函ナシ | 森林太郎訳 | 明44 | 二,000 |
| 2 | 妙木虫魚 | 初版函ナシ | 薄田泣重 | 昭4 | 二,000 |
| 3 | 大地讃頌 | 初版函ナシ | 薄田泣重 | 昭4 | 二,000 |
| 4 | 独楽園 | 初版函ナシ | 背文字消 薄田泣重 | 昭9 | 三,000 |
| 5 | 支那遊記 | 初版函ナシ | 芥川龍之介 | 昭14 | 三,000 |
| 6 | 猪毛庄遺と入のをんな | 再版上製本函ナシ | 谷崎潤一郎 | 昭21 | 二,000 |
| 7 | 蒼眠 | 特装版五百部の内訳良装 | 石川達三 | 昭49 | 一,000 |
| 8 | 山岳漫歩 | 初版 | 各務良幸・麻生武治編著 | 昭9 | 二,000 |
| 9 | ヒマラヤを六度こえて | 初版 | 春日俊吉 | 昭12 | 二,000 |
| 10 | 雲表に聳ゆる峯々 | 初版 | 西義之訳 | 昭32 | 一,000 |
| 11 | 雲表に聳ゆる峯々 | 完 | 石井研堂 | 昭4 | 五〇〇 |
| 12 | 袋物細工の技折全 | 山田きよ子・種村なか子 | 大1 | 六〇〇 | |
| 13 | 幕末維新遺墨新講 | 雄山閣書之友編輯局編 | 昭15 | 四〇〇 | |
| 14 | 天竺二紀行 | 山本晋道 | 昭18 | 七〇〇 | |
| 15 | 鮮支巡礼行 | 大屋徳城 | 昭5 | 三〇〇 | |
| 16 | 切支丹鮮血遺書 | 松崎 實 | 昭10 | 四〇〇 | |
| 17 | 芭蕉全伝 | 山崎藤吉 | 昭10 | 四〇〇 | |
| 18 | 芭蕉論の全貌 | 萩原羅月 | 昭10 | 六〇〇 | |
| 19 | 風雅論とさびの研究 | 大西克禮 | 昭15 | 三,000 | |
| 20 | 川柳作法 | 木村半文銭 | 昭15 | 四〇〇 | |
| 21 | 東漢宗牧師語録 | 細合喝堂訳 | 昭41 | 四〇〇 | |
| 22 | 台学階梯教史綱要全 | 金聲堂 | 昭3 | 一,000 | |
| 23 | 書物の趣味第二輯 | 昭3 | 一,000 | | |
| 24 | 書物の趣味第三輯 | 昭3 | 一,000 | | |
| 25 | 書物の趣味第四輯 | 昭3 | 一,000 | | |
| 26 | 東洋文庫十五年史 | 昭3 | 一,000 | | |
| 27 | 日本経済新聞九十年史 | 昭4 | 二,000 | | |
| 28 | 山口発電所工事誌 | 昭4 | 二,000 | | |
| 29 | 印刷インキの歩み | 昭4 | 二,000 | | |
| 30 | 大日本紡績株式会社五十年記要 | 昭4 | 二,000 | | |
| 31 | 日本中央卸売市場文獻記 | 昭9 | 二,000 | | |
| 32 | 中央卸売市場当面の問題と対策 | 昭11 | 二,000 | | |
| 33 | 自治民範全 | 昭2 | 二,000 | | |

〒600 京都市下京区寺町通り五条上ル

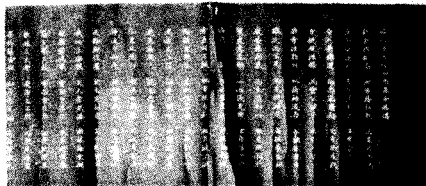
藤井文政堂

電話(〇七五)三五一一九三六三
振替 大阪 三一 一五三

- 1 四度次第 中院 高野山八葉学会十冊 大4 三、〇〇〇
- 2 四度口決 中院 高野山時報社 汚れ本五冊 大11 二、〇〇〇
- 3 東寺略史 松昇昇道 A5 大11 四、五〇〇
- 4 三所観音靈場記図会 弘化版 大本 五冊 八、〇〇〇
- 5 三元妙行十八神道次第 元禄十六年写本 折本 三、〇〇〇
- 6 率都波要文事 成相寺 良寛写本 飯大本 二、〇〇〇
- 7 密宗安心教示章 附属週訓 大正写本 大本 一、五〇〇
- 8 神儒仏近道狂歌物語 文化十年写本 大本 四、〇〇〇
- 9 因縁譬喩 真宗 嘉永頂写本 中本 二、五〇〇
- 10 高田山一光三尊靈験記文化版 水ヌレ本 半紙 二、〇〇〇
- 11 於夏蘇魅物語 安永版 半紙 一、五〇〇
- 12 密談録 真宗 越前梅ヶ原教願寺嘉永頂写本 中本 三、五〇〇
- 13 大経出世本懐抄 文化頂写本 大本 一、五〇〇
- 14 仏説往生臨終安心抄 問答書 文化頂写本 大本 二、〇〇〇
- 15 大会支配行事式 宝歴九年 僧都起誓記 天明写本 五、〇〇〇
- 16 鐵眼禪師法語 大正写本 反大本 二、〇〇〇
- 17 孝行和讃 覚蓮社識 文化版 反大本 二、〇〇〇
- 18 孝学感応録 和合篇 大正写本 反大本 一、五〇〇
- 19 念仏名義集 弁阿述 寛延版合本 大本 三、〇〇〇
- 20 迷中足休 いろは狂歌付 小川版 大本 四、〇〇〇
- 21 こけぬ杖 山口重匡 寛政版 半紙二冊 八、〇〇〇
- 22 沢水かな法語 惠後撰 宝歴版 大本 八、五〇〇
- 23 國語撰本願念仏集 明治摺版 大本三冊 七、五〇〇
- 24 科註大原問答 和泉屋版 大本 三、〇〇〇
- 25 浄土宗名目問答 萃頂山版 大本 二、〇〇〇
- 26 教訓心法極楽住居 江戶末大本 四、五〇〇
- 27 諸寺銘燈籠図式 燈籠二十九図 写本 大本 六、五〇〇
- 28 塗毒鼓 正統 昭和版 中本二冊 六、五〇〇
- 29 禅林句集 銅版 明治廿七年版 中本 二、〇〇〇
- 30 龍宝山大徳禅寺世譜 了仲安政版 四ツ切本 五、〇〇〇
- 31 増補正燈世譜 大徳寺版 文政版 半紙二冊 五、〇〇〇
- 32 日扇上人年譜 本門仏立講 明治三十九年半紙 二、五〇〇
- 33 浄土宗七巻書重修 萃頂山版 宝歴版大本七冊 五、〇〇〇



55 古版五部秘経 元禄頃刊 十五巻 折本 150,000円



- 34 大般若波羅密多經 鎌倉時代古写本 虫喰多 三、〇〇〇
- 35 当麻曼陀羅鈔三曼陀羅下縁事 天文八年古写一冊 三、〇〇〇
- 36 古代名物切図式 写本 八、〇〇〇
- 37 弘法大師絵伝模写 江戸末写本 長巻 一五、〇〇〇
- 38 弘法大師真蹟模写 安永九年写 一巻 三、五〇〇
- 39 大覚寺門跡密僧正筆般若心経 絹本 反巻 七、〇〇〇
- 40 眉山邸真筆 吉田松陰土則七則 絹本 反巻 五、〇〇〇
- 41 小野隋心院門跡寛勝僧正筆 横物絹本反巻 五、〇〇〇
- 42 真溪派骨節筆 番倉墨画 紙本 反巻 六、〇〇〇
- 43 清浄萃院眞主暢管法音上人筆 横物絹本 反巻 五、〇〇〇
- 44 土宜法龍僧正書簡 仁和和大和上宛 毛筆 二、五〇〇
- 45 土宜法龍僧正書簡 大内山主前長者宛 毛筆 二、〇〇〇
- 46 仁和寺門跡別処栄蔵僧正書簡 毛筆 二、五〇〇
- 47 吉田良芳筆 天照皇大神春日八幡神号 反巻 三、〇〇〇
- 48 京都奈良社寺案内 江戸中期写 一巻 五、〇〇〇
- 49 辻うらよしのうた 江戸中期写 反綴 四、五〇〇
- 50 詞乃廉茶 鈴木重胤 明治版 小本四冊 六、五〇〇
- 51 狂歌五百題 金雞編 文化版 小本 五、〇〇〇
- 52 俳諧四秀部類 二柳庵 喜永版 小本 二、五〇〇
- 53 反哺和鳴集 観月筆 中本 二、五〇〇
- 54 谷森善臣朱点本安政二年和歌詠草集

57 紺紙金泥法華経如来寿量品偈 鶴阜謙識昭和十二年写箱入一卷 18,000円



58 萬国名所図繪 明治十八〜廿二年版 萬国地図所 全七冊 銅版 一・二冊 製本クツレ有れど表紙本文共全部美本 150,000円



56 業識図 古写本 一冊 120,000円

生死輪廻業識を依儒教行孝悌一篇から於教外立宗門十篇まで成仏の段階を図説をまじえ初心者に説く希本、曆応元年唐山樵子本の写、宝玲旧蔵

〒606 京都市左京区田中里ノ前町55

福田屋書店

電話(〇七五)七八一一三二一六

- 1 文庫 創刊6号 合本一冊 明28 四〇五〇
- 2 日本人 改刊1・10号合本一冊 内8号外 明28 四〇五〇
- 3 日本帝國郵便規則及罰則 駅遠寮 明10 五〇〇〇
- 4 西洋料理法独案内 近衛西園寺三郎著 明19 一五〇〇
- 5 佛蘭西會書論 淺野義文 ポール表紙美 明19 一五〇〇
- 6 佛蘭西會書論 淺野義文 ポール表紙美 明19 一五〇〇
- 7 董蒙道如何 渡辺修次郎 ポール表紙美 明14 二五〇〇
- 8 鹿兒島太平記 四版 大久保桜洲 並 明22 二五〇〇
- 9 みなし児 三版 須藤南翠著集 春陽堂 明23 三〇〇〇
- 10 饗庭草村著集 ⑩紙挿入の⑪⑫の流 明22・23各五、〇〇〇
- 11 名家傑作集 春陽堂 ①不言不語(紅葉)④水彩画家(藤村)⑨五月轍(正宗白鳥)⑩月夜の美感(藤牛) 明22・23各五、〇〇〇
- 12 現代名作集 鈴木三重吉編東京堂 ②堺事件(鷗外) ③紫のダリヤ(未明)⑦倫敦塔(漱石)⑧父親と三人の娘(野上弥生子)東京堂 小本大3・4三〇〇〇円。
- 13 緑雨集 初版 斎藤緑雨 春陽堂 明43 六〇〇〇
- 14 新訳血笑記 二葉亭四迷 易風社 明41 五〇〇〇
- 15 あめりか物語 四版 永井荷風 博文館 明42 四〇〇〇
- 16 かげくさ 訂正再版 月夜詩集 春陽堂 明44 三〇〇〇
- 17 月夜脚本集(1) 月夜詩集 春陽堂 大5・6各三、〇〇〇
- 18 多頭の蛇 小野十三郎詩論集 原田三夫著 昭24 二五〇〇
- 19 定本愛の詩集 室生犀星 豊島書房 昭41 二五〇〇
- 20 塔塔作品集 I・II 高安国世 二冊 昭31 四〇〇〇
- 21 高安国世短歌作品集 白玉書房 昭52 五〇〇〇
- 22 口語歌集の遺風 乾信太郎 紅玉堂 昭33 三〇〇〇
- 23 二宮尊徳の遺風 佐々井信太郎 昭35 三〇〇〇
- 24 教育論集 岡田朝太郎他十二名 金港堂 明33 一五〇〇
- 25 初等科自然科教授資料 原田三夫著 大9 一五〇〇
- 26 初等科の直観的空間教授 北川久五郎 大12 二、〇〇〇

〒600 京都市下京区寺町通仏光寺

三密堂書店

電話(〇七五)三五一九六三三 振替 京都 三三四七一

- 1 真勢中州の易哲学 磯田英一著 昭24 B 二、〇〇〇
- 2 易道無門 下田晴康著 昭38 B 五、〇〇〇
- 3 陰陽運勢占察学 衛藤横斎著 大15 B 6 三、〇〇〇
- 4 運命数理予言学(贈版三冊揃) 下田晴康著 昭33和A 五、〇〇〇
- 5 千支学原理(贈版) 望月治著 昭44 A 五、〇〇〇
- 6 三陽陶術術源流 陽新堂主人著 昭2和A 六、〇〇〇
- 7 陶術運命開拓秘密伝 陽新堂主人著 昭2和A 六、〇〇〇
- 8 九星秘書虎之巻(贈版) 陽新堂主人著 大15和菊 五、〇〇〇
- 9 陶術疑問の解決書 神易館編纂部 昭8 A 5 四、〇〇〇
- 10 陶宮と開運 森友道著 大7 B 6 三、〇〇〇
- 11 方輿奇門遁甲天地書評註二冊揃 佐藤文共著 昭48 A 5 七、〇〇〇
- 12 縮訂通甲纂要靈筮大鑑(贈版三冊揃) 中川敏川泰仙著 昭13 B 菊 七、〇〇〇
- 13 姓名の神秘書 中川敏之祐著 昭11 B 6 一、五〇〇
- 14 姓名運命明鑑録 砂川哲人編 昭2 B 6 一、〇〇〇
- 15 親相と修養 木村安男著 昭9折帖 一、〇〇〇
- 16 親相家相一覽表 中村文聰著 昭15 B 6 一、五〇〇
- 17 家相と運命 安倍順三郎著 昭27 B 菊 一、五〇〇
- 18 家系名相学 安倍順三郎著 昭27 B 菊 一、五〇〇
- 19 家宅二相発秘 二冊揃 田代勝兄著 大6和B 四、五〇〇
- 20 風水秘傳住宅判断一元術 二冊揃 藤原久道著 大4和菊 四、五〇〇
- 21 移転運命観 田中元照著 大2 B 菊 二、〇〇〇
- 22 墨色小室 鶴峰世能者 又政元和菊 四、〇〇〇
- 23 太兆龜相学 大原美能理著 昭28和菊 五、〇〇〇
- 24 安倍晴明秘伝見通占巻(贈版) 天社土御門神道 昭34和菊 三、〇〇〇
- 25 天元神術太古 初版 伝書 宮永雄太郎著 明36和菊 六、〇〇〇
- 26 靈籤靈判定術 西村大観著 大13和菊 三、五〇〇
- 27 霊籤清茶物語 鈴木真道著 昭25 B 6 一、〇〇〇
- 28 霊動療法 田村靈祥著 昭19 B 菊 一、五〇〇
- 29 心身統一法 二冊揃 田村靈祥著 昭19 B 菊 二、〇〇〇
- 30 大自然教義 第一輯 大自然療法の巻 秋葉泰編 昭11和菊 八、〇〇〇
- 31 大自然教義 第二輯 大自然療法の巻 秋葉泰編 昭11和菊 八、〇〇〇
- 32 指厭法 玉井天碧著 昭14 B 6 三、五〇〇
- 33 和漢薬治療要解 鶴飼禮堂著 大6 B 菊 二、五〇〇

〒602 京都市上京区烏丸通今出川上ル 同志社正門前

沢田書店

電話(〇七五)四五一一〇五三三 振替 京都 一九一四八

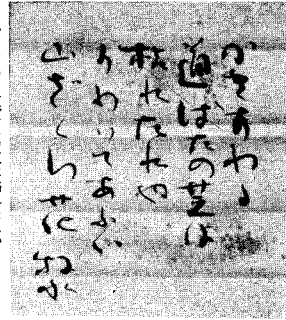
- 1 長谷川如是閑全集 函付 八冊揃 栗田出版会 昭44 三、〇〇〇
- 2 ある心の自叙伝 長谷川如是閑 朝日新聞社 昭25 二、〇〇〇
- 3 政界人物風景 馬場恒吉 函付 中央公論社 昭6 二、〇〇〇
- 4 時代と人物 馬場恒吉 函付 東洋経済社 昭15 一、八〇〇
- 5 国民政治読本 馬場恒吉 講堂 昭11 一、八〇〇
- 6 議會制度改革論 馬場恒吉 講堂 昭3 一、三〇〇
- 7 聖地パレスチナ 小西増太郎 初版 警醒社 大2 二、八〇〇
- 8 基督と人生 柏井園 初版 北文館 大3 二、五〇〇
- 9 折の生活 植村正久 初版 伊藤書店 大8 二、五〇〇
- 10 植村先生の面影 植村正久 函付 アルパ社 大14 三、八〇〇
- 11 ルーテル言行録偉人研究 松本越 内外出版協会 明40 一、三〇〇
- 12 思想二十号 カント記念号 少々汚レ 岩波書店 大13 二、〇〇〇
- 13 服部源次郎伝 服部正喬 函付 昭9 一、八〇〇
- 14 考古漫筆 住田正一 海文堂 昭10 一、三〇〇
- 15 佛論文 沼波武夫 初版 文禄堂 昭40 二、〇〇〇
- 16 歌集貝殻の花 安部美佐子 函付 昭7 一、五〇〇
- 17 ブルドック 伊藤治郎 函付 大岡山書店 昭2 二、〇〇〇
- 18 還暦に誌す 大野勇 非売品 昭15 一、五〇〇
- 19 第一書房世界文豪讀本全集(分冊売) 函付 昭12各一、〇〇〇
- 20 ゲエテ篇 シイド篇 ニイチエ篇 ロレンス篇 ドストエフスキ篇 ルッソ篇 ソルゲエネフ篇
- 21 ボイトレル篇 ヴァレリイ篇
- 22 学生社 科学隨筆全集(分冊売) 函付 昭36各一、二〇〇
- 23 星と地球と太陽と 数学の広場 動物と共に 植物の世界 医学者の手帳 病院の窓 人間と医学 生物学往来 工学の散策道 建築と生活。
- 24 思軒軒主人小伝 川島賢術 非売品 函付 昭39 一、八〇〇
- 25 芥川竜之介読本 高木昌編 学習研究社 昭35 一、八〇〇
- 26 民俗と芸術 京口多里 函付 二見書房 昭17 一、八〇〇
- 27 京都の遺物 京都府立総合資料館 昭48 一、五〇〇
- 28 詩集月に吠える 萩原朔太郎 名著複製全集 函ナシ 三、〇〇〇
- 29 詩集青猫 萩原朔太郎 名著複製全集 函ナシ 三、〇〇〇
- 30 詩集邪宗門 北原白社 名著複製全集 函ナシ 三、五〇〇

文藻堂

〒604 京都市中京区新烏丸通竹屋町上ル 電話 (075-231-1914)

1 若山牧水 色紙 (18×21種)

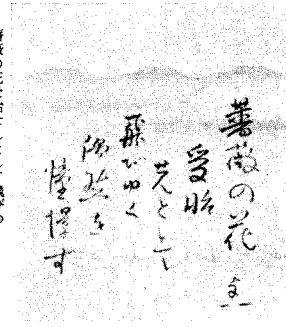
極美 一五〇〇〇円



かますわる道はたの芝は枯れたれや
すわりてあふぐ山さくら花 牧水

2 中河与一 色紙 (18×21種)

一三〇〇〇円

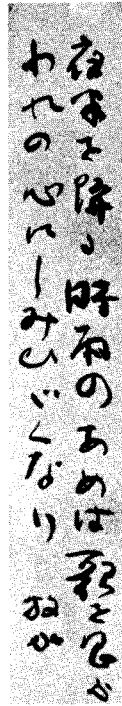


蕃薇の花を胎せんとして飛びゆく
偶然を憧憬す 与一

3 若山牧水 短冊

夜半を降る時雨のあめは歌を思ふ
われの心にしみひくくなり 牧水

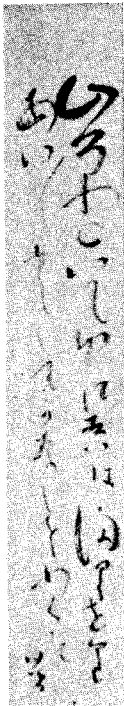
下部折有 一〇〇〇〇円



4 前田夕暮 短冊

山原のいでゆに吾は掃りけり
あいぐとしてかなしきわくも 夕暮

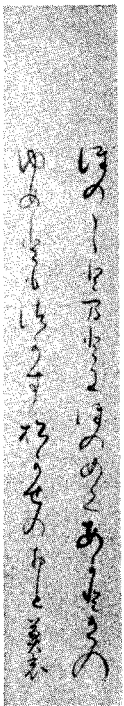
三〇〇〇〇円



5 岩谷莫哀 短冊

ほのかとまじにはのめくあかとまの
ゆめともつかず松かせのおと 莫哀

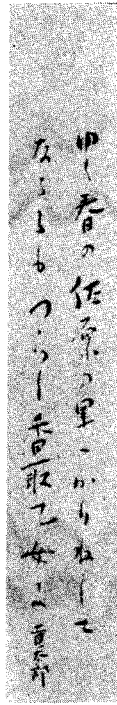
極美 一五〇〇〇円



6 田中寅太郎 短冊

ゆく春の佐原の里にかりねして
なるもつらし香取乙女に 寅太郎

極美 一〇〇〇〇円



7 伊良子清白 短冊

新室の たくみ等がほめて作れる真木柱
祝にとて うまごのすえも動きだにせじ 曜

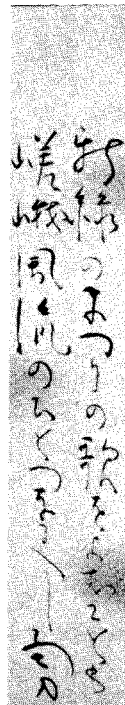
極美 二〇〇〇〇円



8 吉井 勇 短冊

新緑のまつりの歌をよむことも
嶺嶺風流のひこつなるべし 勇

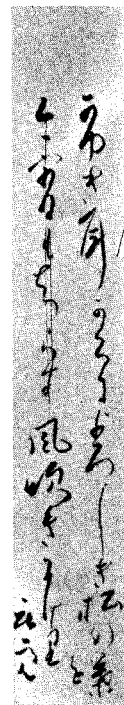
極美 七〇〇〇〇円



9 吉植庄亮 短冊

かゆき耳かくによろしき松の葉を
今宵もちらす風吹きにけり 庄亮

一六〇〇〇円



10 柳原白蓮 短冊

さみたる、ゆふべくをたつね来す
魔にも恋にもふさはしきやみ 白蓮

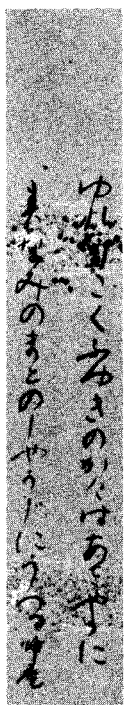
極美 一六〇〇〇円



11 松阪滯庵 短冊

ゆれうへくゆまのかげはあどやかに
みなみのましのしやうじにうつる 滯庵

極美 二〇〇〇〇円



千603 京都市北区小山下内河原町六三

古書籍 東方書店

電話(〇七五)四九一—三〇七一

- 1 雑誌マロロニエ一巻四号一七号 小出橋重手塚運一他 七号下部キズあり 四冊 大14三〇〇〇
- 2 季刊本の手帖No.V(No.XII内No.XI一冊欠八冊)昭48二〇〇〇〇
- 3 日本児童協会時報 一巻一号一四巻三号不揃五冊 大9二〇〇〇
- 4 育児雑誌五巻二号一丸巻七号不揃十三冊 大13三〇〇〇
- 5 大原社研パンフレットNo.11・12・18・19 大15八〇〇〇
- 6 産児調節講座2・No.14補改題と礼会 山省治編 大14五〇〇〇
- 7 昭和40年学視察団復命書 台湾總督官房調査課 大15五〇〇〇
- 8 兆民先生初版 幸徳秋水 背少破れ 明35八〇〇〇
- 9 大学制度の再検討 蠟山政道編 一元二八〇〇〇
- 10 沿革史 京都府農工銀行 函付 大11三〇〇〇
- 11 神戸女学院百年史 神戸女学院 昭51六〇〇〇
- 12 京都府立医科大学百年史 同大学院 昭49八〇〇〇
- 13 沖繩県職員録 沖繩県知事官房 昭2六〇〇〇
- 14 戦後京の二十年史 夕刊京都新聞社 昭41三〇〇〇
- 15 同和教育のすじみち 12同研究大会報告全国同和協 元六三〇〇〇
- 16 部落の解放と同和教育 部落研 元二〇〇〇
- 17 部落問題と教育 仏大同和問題研 昭54二五〇〇
- 18 小中学校社会科の解説 文部省 昭30三〇〇〇
- 19 小学歴史教師用書上、中、下 文部省 昭6五〇〇〇
- 20 りっぱなからだ 検定済 昭25三〇〇〇
- 21 社会科 文部省著作教科書8・9 昭24各二五〇〇
- 22 甲戌夏季講習録 滋賀県教育課 昭10四〇〇〇
- 23 京都府野外教育資料 京都明倫小学校 昭6二〇〇〇
- 24 社会科13 文化遺産 文部省 昭22二〇〇〇
- 25 あたらし憲法のはなし 文部省 昭22三〇〇〇
- 26 社会の政治 文部省著作教科書 昭24二五〇〇
- 27 日本社会と部落問題 部落問題研究所 元三三〇〇〇
- 28 日本の諸科学と部落問題 部落問題研究所 元六四〇〇〇
- 29 同和教育を全国民のものに 全国同和教育研 元九六〇〇〇
- 30 同和教育のすじみち 全国同和研 元二六〇〇〇
- 31 くにあゆみ 中学三学年用 文部省 昭26三〇〇〇
- 32 大むかしの人々 文部省著作教科書 昭24二五〇〇

- 33 小学校社会科学習指導要領補説 文部省 昭23三〇〇〇
- 34 中等文法 文語 文部省 昭22三〇〇〇
- 35 漢文一 検定済 中等教科書会社 昭22二〇〇〇
- 36 国語の文法 検定済 岩淵悦太郎他 昭26二〇〇〇
- 37 国語 第五学年上 文部省 昭27二五〇〇
- 38 高等国語読本 四 文部省 昭27三〇〇〇
- 39 小学国語読本 卷十一 文部省 昭13三〇〇〇
- 40 尋常小学修身書卷四 文部省 昭2二五〇〇
- 41 学習指導要領(試案)社会科 文部省 昭22三〇〇〇
- 42 小三教育技術増刊 劇と舞踊 昭29二〇〇〇
- 43 教育心理上・下 文部省 昭28二五〇〇
- 44 小学校学習指導書 理科編上・下 文部省 昭28七〇〇〇
- 45 理科の学習指導 小学一二三下 下泉重吉他 昭25三〇〇〇
- 46 数学解折編I・II 検定済 中等教科書会社 昭22四〇〇〇
- 47 日本史上巻 藤岡継平 検定済 昭3二〇〇〇
- 48 高等小学地理書附図 文部省 昭15三〇〇〇
- 49 小学地理略一 内藤彦一 明37三〇〇〇
- 50 小学地理二 文部省 明12三〇〇〇
- 51 尋常小学理科書 文部省 第六学年 大8三〇〇〇
- 52 尋常小学地理書卷二 文部省 昭11三〇〇〇
- 53 尋常小学地理書附図 文部省 昭11二〇〇〇
- 54 学習指導要領(試案)理科編 文部省 昭22三〇〇〇
- 55 学習指導要領(試案)II 社会科編 文部省 昭22三〇〇〇
- 56 尋常小学地理書附図 文部省 昭6三〇〇〇
- 57 小学理科新書 甲卷一二、検定済 明26各三〇〇〇
- 58 国語 六学年上 昭23二五〇〇
- 59 最新心理学教科書 検定済 松本亦太郎他 大6三〇〇〇
- 60 記念帖 第七高等学校造士館 大15六〇〇〇
- 61 地理 国土図勢篇 検定済 昭19三〇〇〇
- 62 初等科工作三 女子用 文部省 昭18二〇〇〇
- 63 図法基準 検定済 宮下孝雄編 昭11三〇〇〇
- 64 尋常小学新定画帖 五学年女子 文部省 昭43三〇〇〇
- 65 女子実用図画一 検定済 美育振興会 昭9二〇〇〇
- 66 高女用現代図画四 図画教育研 大13二〇〇〇
- 67 女子図画2 美育振興会 検定済 昭6二〇〇〇
- 68 標準女子図画教科書巻一 学校美術協会 昭14二〇〇〇
- 69 新らしき玩具の構成 西川友武 昭5二〇〇〇
- 70 改訂中学校図画帖 検定済 裏表紙欠 明二〇〇〇
- 71 美育新梯 美育振興会 大5三〇〇〇

- 72 尋常小学図画 三学年 文部省 昭8二〇〇〇
- 73 諸変体かな書法全 小野鷲堂 昭5二〇〇〇
- 74 婦人と体育一、二、三 東京女子体操音楽学校 大13六〇〇〇
- 75 京都体育 創刊より二巻十号一冊欠九冊 大12三〇〇〇
- 76 女子維新図画巻三、四 美育振興会 昭14各三〇〇〇
- 77 裁縫新図画巻四 検定済 昭14二〇〇〇
- 78 裁縫教授書上、中、下 渡辺辰五郎編 明31三〇〇〇
- 79 新撰裁縫の葉上、下 表紙ちりめん装 明31五〇〇〇
- 80 児童の教育 四巻一、二、三、四号揃 明24三〇〇〇
- 81 児童相談所記要 神戸市 昭二〇〇〇
- 82 テホン上、下 教師用 文部省 昭16六〇〇〇
- 83 中等音楽I 文部省 昭22三〇〇〇
- 84 小学生の理科 学習資料 検定済 二葉会社編 昭27三〇〇〇
- 85 善選ボスター集 朝日新聞社 昭3六〇〇〇
- 86 理科の新指導法 神戸伊三郎 大14五〇〇〇
- 87 裁縫新教科書上巻 桜友会編 大13三〇〇〇
- 88 新編オルガン教科書 検定済 天谷秀編 明43五〇〇〇
- 89 高等小学算術教授書一 検定済 田中矢徳他 明28三〇〇〇
- 90 実験日本修身書巻五、六 検定済 高等小学用 大7各三〇〇〇
- 91 尋常小学修身書巻一 文部省 昭7三〇〇〇
- 92 帝国剣道教本 全 小川金之助著 昭7三〇〇〇
- 93 被服実習編 中等教科書会社 昭23二〇〇〇
- 94 簿記会計3 検定済 実教出版 昭27三〇〇〇
- 95 商業経済 経営、配給 検定済 昭27各三〇〇〇
- 96 初等教育指導事例集I 理科編 文部省 元八三〇〇〇
- 97 日本の保健婦 社会事業研究所 昭10三〇〇〇
- 98 最近大教育学 熊谷五郎 明36三〇〇〇
- 99 簿記会計2 女子用 検定済 実業教育振興会 昭21三〇〇〇
- 100 被服概説編 中等教科書会社 昭23二〇〇〇
- 101 中学生の体育指導書 二葉中學生体育編 昭30三〇〇〇
- 102 理科表 文部省 昭23二〇〇〇
- 103 亀岡植物誌 亀岡市理科研究会 昭34二〇〇〇
- 104 鷹峯読本 鷹峯小学校八十周年運営委編 昭28二〇〇〇
- 105 京都府の地理 藤田元春他 昭25二〇〇〇
- 106 動物園一覽 京都市立記念動物園 昭8三〇〇〇
- 107 郷土の博物教材 第一輯 京都理科研究会 昭8一五〇〇
- 108 北海道庁職員録 北海道庁 昭5五〇〇〇
- 109 案内教材 京都名所遊覧自動車会社 昭14四〇〇〇
- 110 陸軍特別大演習記録(大正14年)宮城県 昭3六〇〇〇

〒606 京都市左京区一乗寺里ノ前町24-12

石川古本店

電話(〇七五)七二一五四二九
振替 京都 三二一〇八九

1	日本古建築図録2冊藤原義一	星野書店	昭22	¥5,000
2	岡倉天心全集普及版 揃2冊	聖文閣	昭13	¥2,500
3	競馬大鑑	競馬雑誌社	明40	¥2,000
4	世界に冠たる日本精神全講、飯田徳治	飯田徳治	昭18	¥2,000
5	頭如上人伝	真宗本願寺	昭16	¥2,000
6	大和の古塔	天理時報社	昭18	¥2,000
7	正倉院雑談	奈良観光	昭23	¥2,000
8	椎名の神秘	平野日宗	昭3	¥2,000
9	東山夜話	成瀬無極	昭10	¥2,000
10	芭蕉庵桃青伝	内田魯庵	昭20	¥2,000
11	鑑賞柿本人麿歌集	宗不早	昭8	¥2,000
12	亜細亜中斷戦	山中峯太郎	昭17	¥2,000
13	戦線・民家	河村五郎	昭18	¥2,000
14	ジャワの旋風	十河巖	昭18	¥2,000
15	安松金石衛門	三田村蔦魚	昭17	¥2,000
16	謡曲鑑賞	野上豊一郎	昭21	¥2,000
17	真千家流點前	井口海仙	昭29	¥2,000
18	呉清源と碁	山崎有民	昭19	¥2,000
19	国初聖蹟歌	川田順	昭16	¥2,000
20	贅肉	丹羽文雄	昭22	¥2,000
21	自選歌集野原の郭公、若山牧水	実業之日本	昭22	¥2,000
22	愛する人達	川端康成	昭16	¥2,000
23	詩集大いなる日に、高村光太郎	新潮社	昭17	¥2,000
24	随筆 ゆき	森田たま	昭11	¥2,000
25	寒燈	川上漸	昭11	¥2,000
26	共産党批判	鍋山貞親	昭25	¥2,000
27	古代日本人の食生活、直良信夫	第一書房	昭22	¥2,000
28	山遠ければ	吉田紘二郎	昭13	¥2,000
29	良寛鑑賞本	杉本重雄	昭14	¥2,000
30	寛解	徳田秋聲	昭16	¥2,000
31	電燈五十年記念会誌、井上星太郎	豊国社	昭5	¥2,000
32	聚楽校百年史	永田秀一	昭45	¥2,000
33	山国校百年史		昭51	¥2,000

〒606 京都市左京区今出川通百万遍東入

井上書店

電話(〇七五)七八一三三五二
振替 京都 七二二四九七

1	芸術の理路	寺田透	函初	昭44	¥1,500
2	表現の思想	寺田透	限定函初	昭38	¥1,500
3	つゆのあとさき	永井荷風	函初	昭26	¥6,000
4	細雪	谷崎潤一郎	函初	昭24	¥1,500
5	花の咲く家	大佛次郎	函初	昭37	¥1,500
6	世阿弥	山崎正和	函初	昭44	¥1,500
7	無政府主義の哲学I・II 2冊	大杉栄	函初	昭47	¥1,500
8	労働運動論集	大杉栄	昭45	¥500	
9	青年に訴う	大杉栄	昭45	¥500	
10	アナキスト詩集	秋山清編	函初	昭49	¥1,500
11	山之口猷全集第一巻 全詩集	羽仁五郎	昭49	¥1,500	
12	明治維新史研究	羽仁五郎	函初	昭49	¥1,500
13	夏目漱石 決定版	江藤淳	函初	昭45	¥1,500
14	黄河海に入りて流る	武田泰淳	函初	昭43	¥1,500
15	信ずるといふこと	椎名麟二	函初	昭43	¥1,500
16	ヘーゲル論理学	鐵塔書院	昭16	¥1,500	
17	ヘーゲル哲学概論	鐵塔書院	昭16	¥1,500	
18	思想	岩波書店	昭45	¥1,500	
19	草木ノート	岩波書店	昭45	¥1,500	
20	草木おぼえ書	宇都宮貞子	初	昭45	¥1,000
21	古寺細見	宇都宮貞子	初	昭47	¥1,000
22	住宅建築要義 A5(六七〇頁)	近藤豊	初	昭42	¥1,500
23	自由と民権の闘い 明治百年の資料	美濃部達吉	毎日新聞	昭43	¥1,000
24	憲法撮要	美濃部達吉	昭6	¥1,100	
25	水谷長三郎伝	美濃部達吉	昭38	¥1,500	
26	吹奏楽法	深海善次	昭53	¥1,500	
27	管絃楽法上・下	伊福部昭	昭51	¥2,000	
28	春の旅秋の旅	小林和作	昭50	¥2,000	
29	斉藤茂吉全集	初	昭50	¥4,000	
30	原色日本の美術	小学館	昭50	¥4,000	
31	島崎藤村読本	宇野浩一編著	揃36冊	昭11	¥1,000
32	夕ばえ	曾宮一念	函初	昭18	¥1,500

出町と衣笠 (株) 善書堂

出町店 千602 上京区河原町通今出川上ル
電話(〇七五)二二二一七七一
衣笠店 千603 北区西大路通平野神社北隣
電話(〇七五)四六二二一三三七一

*研究社英文書籍(赤版)分売*目録外の在庫も有ります。

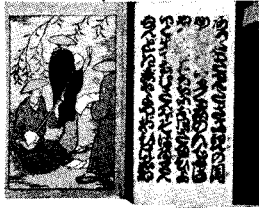
No.1	MILTON: SAMSON AGONISTES AND COMUS	¥4,000
No.2	ARNOLD: ESSAYS IN CRITICISM	¥4,000
No.3	SCOTT: THE LADY OF THE LAKE	¥4,000
No.4	THACKERAY: THE HISTORY OF HENRY ESMOND	¥5,000
No.5	PALGRAVE'S GOLDEN TREASURY	¥8,000
No.6	WELLS: TONO-BUNGAY	¥8,000
No.7	BRONTE: JANE EYRE	¥8,000
No.8	MODERN ENGLISH POEMS	¥5,000
No.9	ONEILL: BOUND EAST FOR CARDOFF	¥5,000
No.10	SHELLEY: PROMETHEUS UNBOUND	¥4,000
No.11	FIELDING: THE HISTORY OF TOM JONES	¥5,000
No.12	BRONTE: WUTHERING HEIGHTS	¥4,000
No.13	TENNYSON: IN MEMORIAM	¥2,000
No.14	SHELLEY: POEMS	¥5,000
No.15	OLD ENGLISH DRAMATISTS	¥5,000
No.16	KIPLING: KIM	¥4,000
No.17	DICKENS: THE ADVENTURES OF OLIVER TWIST	¥5,000
No.18	SELECT LETTERS OF ENGLISH POETS	¥5,000
No.19	BUNYAN: THE PILGRIM'S PROGRESS	¥4,000
No.20	CHAUCER: THE CANTERBURY TALES	¥4,000
No.21	HAZLITT: ESSAYS	¥5,000
No.22	HARVEY: TESS OF THE D'URBERVILLES	¥4,000
No.23	PATER: THE RENAISSANCE	¥3,000
No.24	SHAKESPEARE: ROMEO AND JULIET	¥3,000
No.25	SHAW: SAINT JOAN	¥3,500
No.26	SYNGE: PLAYS	¥3,000
No.27	ELIOT: SILAS MARNER	¥3,000
No.28	KEATS: ENDYMION	¥3,500
No.29	BYRON: CHILDE HAROLD'S PILGRIMAGE	¥3,000
No.30	EMERSON: REPRESENTATIVE MEN	¥3,000
No.31	SHAKESPEARE: AS YOU LIKE IT	¥3,000
No.32	SHAW: MAN AND SUPERMAN	¥3,500

〒604 中京区丸太町通千本西入南側

八木書店古書部

電話(〇七五)八一—三八九〇

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------------------|-------------------------------|----------------------------|---------------------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|----------------------|------------------------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|---------------------|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|------------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------|-----------------------------|------------------------------------|---------------------------------|------------------------|---------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 1 鄭板橋全集 四冊揃 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 2 荀子集解 八冊揃 長沙王先謙註 民國13 三〇〇〇 | 3 王陽明先生全書 12冊揃 東京磯部刊 明 八〇〇〇 | 4 香奩集發微 一冊 韓承百年譜附 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 5 全唐詩話 四冊揃 上海刊 宣統辛亥 三〇〇〇 | 6 海藏樓詩 一冊 鄭蘇庵著 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 7 東周列國志 八冊揃 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 8 茶余客話 四冊揃 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 9 疑雨集註 四冊揃 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 10 曾文正公家書 小本八冊揃 清朝中期刊 三〇〇〇 | 11 元史 14冊揃 上海刊 光緒28 八〇〇〇 | 12 求闕齋日記(曾文正公日記) 上海刊 民國13 三〇〇〇 | 13 隨園詩話 四冊揃 倉山居士著 光緒18 三〇〇〇 | 14 書經集伝 四冊揃 大字精校 上海刊 民國20 三〇〇〇 | 15 伝習録集評 二冊揃 王陽明先生 光緒丁巳 三〇〇〇 | 16 四書集註 六冊揃 大字精校 上海刊 民國20 三〇〇〇 | 17 華嚴遊心法界記 法藏撰 大虫入 享保13 三〇〇〇 | 18 小曲松のみどり(歌沢歌詞集) 沢田曉夢編 小本 昭3 三〇〇〇 | 19 義太夫けい古本 小塚彦三郎 小本 明4 三〇〇〇 | 20 やまと文範義太夫和利集 竹本和光 小本 大4 三〇〇〇 | 21 古今三木一草三鳥之伝常遠伝書(二葉兼良公) 文政7 一五〇〇〇 | 22 浄る里サワリ美声の調へ 京都川勝刊 明21 二五〇〇〇 | 23 清元權本一(二)清元延寿太夫節附珍袖本 天保13 三〇〇〇 | 24 和字選訳本願念仏集 浄土宗刊行会小本 明43 二〇〇〇 | 25 府県長官銘々伝(重面銅版) 伊藤専三 明5 三〇〇〇 | 26 臨終正念訣 善導述 寛文7 三〇〇〇 | 27 日蓮聖人叢集 加藤文雄 小本 大正 三〇〇〇 | 28 寸珍真宗聖典 浄土真宗本 明40 三〇〇〇 | 29 横珍袖本御文 浄土真宗本 明23 三〇〇〇 | 30 寸珍御文 浄土真宗本 明40 三〇〇〇 | 31 新奇妙案風流都三 稲垣良助編 小本 明17 三〇〇〇 | 32 英雄百人一首 木版面縁亨著 著山山画小本 明10 三〇〇〇 | 33 娼妓必携花街妓情一卷 棧橋貞編 銅版画入 明初 八〇〇〇 | 34 東福聖一國師法語 大虫入 慶安元 三〇〇〇 | 35 芸娼妓手くだの内幕 醉多道士戯著 初版 明18 八〇〇〇 | 36 明清集譜 雪月花3冊揃 京若林刊 明27 八〇〇〇 | 37 清楽曲牌雅譜2冊 写本 映入小本 明初 一五〇〇〇 | 38 註釈燕山外史上下2冊揃 繪入小本 上海刊 光緒5 三〇〇〇 | 39 増註唐著写信必読6冊揃 上海刊 小本 光緒22 三〇〇〇 | 40 牡丹亭選魂記上下2冊 繪入 上海刊 小本 光緒丙戌 三〇〇〇 | 41 絵図第5奇書 銀瓶梅四冊揃 小本 光緒刊 三〇〇〇 | 42 新版論衡 無三公子著 七丁 復製本 二〇〇〇 | 43 日本男色考 初版 田原秀風 七丁 昭22 五〇〇〇 | 44 京都絵入新聞 一枚 写本 明16 二〇〇〇 | 45 風詠冠御集 七冊写本 明初 八〇〇〇 | 46 楽吉左衛門筆 覚(請求書)一通 江戸末 一五〇〇 | 47 日本通譯義 12冊 素明靈華非水外 明治末 二〇〇〇 | 48 六径略説案之部 写本 音楽書 江戸末 二〇〇〇 | 49 江戸チヨボクリチヨンガレ 政道批判一紙 江戸末 二五〇〇 | 50 永楽普五郎筆 覚(請求書)一通 明3 五〇〇〇 | 51 近來風体 連歌伝書 嘉慶元 五〇〇〇 | 52 陶工清水六兵衛筆 ハガキ一枚 明39 五〇〇〇 | 53 博多駄帯襷見本帳10数十部 実物製ハリ付 明24 三〇〇〇 | 54 封廻状 駿府町奉行職数部小補々々一紙 一紙幕末 三〇〇〇 | 55 華岡青洲先生口授揚科瑣言 写本 江戸末 三〇〇〇 | 56 馬術目録 一卷 初破れ 文化7 一五〇〇〇 | 57 京都区組分細図(地図)一紙 明12 一八〇〇〇 | 58 永源寺管長石蓮和尚聲無声庵記 通海東鈴木氏 明12 一八〇〇〇 | 59 習事13ヶ条目録一紙 四方庵稿 明30 三〇〇〇 | 60 地券一枚 伊勢國員辨部石川村 明10 二〇〇〇 | 61 大法炬院羅尼經第9折帳一冊草稿 平安朝 一五〇〇〇 | 62 隆尊様(三)并寺 献立表一紙 虫入 元禄15年12月8日 五〇〇〇 | 63 伝演儀文集採要 料理秘伝書 写本 安政3 一五〇〇〇 | 64 医師佐井聞庵筆 医書序文章稿一紙 江戸末 八〇〇〇 | 65 馬相秘伝書 一卷 下川半右衛門筆 一巻 寛保2 一五〇〇〇 | 66 糸の覚帳 小破れ 寛政7 八〇〇〇 | 67 親世太夫奏清江戸幸橋御門外勅進能興行場所図 文化13 八〇〇〇 | 68 宗順筆 時代色紙3枚 虫入 三〇〇〇 | 69 肉筆都々逸 書状裏紙使用 江戸末 二五〇〇 | 70 櫻船神社志 一卷 南桑田村櫻田村 写本 一五〇〇 | 71 連歌一紙 藤快伸柏久時等義文書使用 延徳2 二〇〇〇 | 72 村田流芳(四日市の人)并白羊齋画賛一紙 三〇〇〇 | 73 北笠置村掟21ヶ条一巻 代官葛原半太夫筆 元禄12 七〇〇〇 | 74 尋常小学全科学習書第六学年前期 昭5 二〇〇〇 | 75 授興伝法灌頂職位事 一紙 文明16 二五〇〇 | 76 鈴木儀左衛門書状一紙 困窮之催云々 江戸初期 一五〇〇 | 77 一輪二尊之像 日蓮上人御筆墨摺本能寺日妙署名 三〇〇〇 | 78 冷泉為綱郷出題大本山影現寺人齋堂50首和歌 一卷 一五〇〇 | 79 野決の研究 藤本弘三郎編 128頁 汚 正徳5 二〇〇〇 | 80 野決一巻 安貞2記 真言作法岩手莊西村尊福寺 大5 五〇〇〇 | 81 寶石誌 鈴木敏 明40 五〇〇〇 | 82 蝸牛庵夜譚 幸田露伴 初版 山家集序 明40 五〇〇〇 | 83 千拙筆 連城管記一巻 清水筆者器器也云々 享保10 一五〇〇 | 84 日活映画日本26聖人片岡千恵蔵絵ハガキ2枚 大汚 二〇〇〇 | 85 通信事業史 第四巻 昭19 五〇〇〇 | 86 通信省50年畧史 昭11 五〇〇〇 | 87 日蓮上人画像一紙 東大史料編纂所刊 教授用 明41 五〇〇〇 | 88 杉田玄白画像一紙 歴史科教授用参考掛図 明41 五〇〇〇 | 89 関大坪松井為松居所蔵入札目録 昭8 三〇〇〇 | 90 関保之助蔵品入札目録 武具のみ 昭2 三〇〇〇 | 91 公設市場の研究 大野勇 大11 八〇〇〇 | 92 杏林叢書第一輯 富士川游外編 医書 大14 三〇〇〇 | 93 朝日東亜年報世界戦局の展望 第一輯 昭18 二〇〇〇 | 94 東京帝室博物館歴史部第四区祭祀宗教遺物目録 大8 二五〇〇 | 95 一数学者の記録 小倉金之助 初版 昭23 二五〇〇 | 96 海軍読本 阿部信夫 初版 昭12 二〇〇〇 | 97 世界大戦史講話 森五郎 昭3 二五〇〇 | 98 基督 松本赴 昭6 二〇〇〇 | 99 シェパード犬の蕃殖法 松本有義 昭14 二〇〇〇 | 100 形似神韻融背美字一名新撰漢美字中川重麗初版 明44 三〇〇〇 | 101 仏教大辞彙6冊揃 背草傷 龍谷大学編 昭10 三〇〇〇 | 102 日本赤十字社發達史 明43 三〇〇〇 | 103 伯爵田中青山 光頭伝記 汚 昭4 八〇〇〇 | 104 叢書全集書目3輯 政経法経類篇(1)東京古書組合 昭8 二〇〇〇 | 105 日本楽府500史談 田中親之著 虫入傷 昭4 五〇〇〇 | 106 日露戦役回顧談集 京都聯隊区将校団刊 昭4 三〇〇〇 | 107 福島県消防沿革史(江戸期)現在 奥序編 昭7 八〇〇〇 | 108 服装美学と其応用 青木浅原共著 昭18 二五〇〇 | 109 養狐業経営論 川口順次郎(樺太) 大9 三〇〇〇 | 110 礼法要項解説 代表徳川義親 昭16 二五〇〇 |
|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------------------|-------------------------------|----------------------------|---------------------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|----------------------|------------------------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|---------------------|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|------------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------|-----------------------------|------------------------------------|---------------------------------|------------------------|---------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------|----------------------------|



露路のほそみち 夢二
大2 初版 木版挿絵
11枚入 ¥100,000



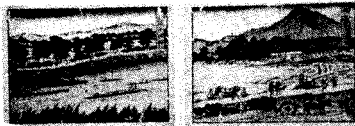
春の鳥 夢二 大6 初版
木版挿絵5枚
㊦奥附逆綴 ¥120,000



国芳 準源氏野分
鬼童丸頼光 ¥40,000



直入筆 袱紗 八十九翁直入
¥50,000



京名勝版画 小版 56枚 一帳 江戸末



大大阪 夢二木版表紙 大15
7冊 ¥60,000



国芳 準源氏関羽五関破
¥40,000



国芳 準源氏唐土行者武松
¥40,000



直入筆 袱紗 九十二才 表裏図

¥80,000

大書堂

〒604 京都市中京区寺町通錦上ル

電話(〇七五)二二二一〇六八五
振替 京都 三一六一六五

〒606 京都市左京区北白川久保田町64の5
社会科学系と
外山書店
電話(〇七五)七〇一六六七

今回は第一部は犯罪関係の書籍を特集しました。但し一口物に付き旧蔵印及び赤線が有りますので御了承下さい。第二部は音楽特集としました。

- 1 取締法規違反実例集 検事法学士 堀部 浅 政経書院 昭10 二,〇〇〇
- 2 殺人の罪に関する量刑資料上下2冊 司法研修所調査叢書第5号 法曹会 昭33 一,五〇〇
- 3 明治犯罪史正談 小泉輝三郎 昭31 二,〇〇〇
- 4 犯罪捜査実話 恒岡 恒 昭12 二,〇〇〇
- 5 犯罪実話と探偵術 第六感の妙機 前強力犯保長元警視庁警視 中村義正 昭16 二,〇〇〇
- 6 防犯科学全集 第二回第一巻 犯罪鑑識篇 浅田一 菊地甚一 昭10 一,〇〇〇
- 7 防犯科学全集 第四回第五巻 智能犯罪篇 飯澤高 村上常太郎 昭10 一,〇〇〇
- 8 警察講演訓示集 城南隼士 昭2 三,〇〇〇
- 9 警視庁捜査秘録シリーズ 全3冊 警視庁警視成智英雄 昭35 六,〇〇〇
- 1 集痴情篇 2 集兇悪篇 3 集猥奇篇 元警視庁警視成智英雄 黒い手帖シリーズ・刑事捜査記録
- 10 女性被害篇 元警視庁警視成智英雄 昭35 一,五〇〇
- 11 女性被害篇 昭37 一,五〇〇
- 12 特異犯罪篇 昭38 一,五〇〇
- 13 完全犯罪篇 昭38 一,五〇〇
- 14 実例対照 犯罪手口の研究 大西輝一 昭8 三,〇〇〇
- 15 犯罪裏表 楠瀬正澄 昭15 一,〇〇〇
- 16 犯罪捜査法 牧内節男・山崎宗次 昭37 一,五〇〇
- 17 智能犯捜査要領 三堀 博 昭27 一,〇〇〇
- 18 犯罪(新書) 岡崎文規 昭38 一,〇〇〇
- 19 性犯罪(新書) 成智英雄 昭46 一,〇〇〇
- 20 犯罪の主役たち(新書) 小沢信男 昭43 一,〇〇〇
- 21 鑑識捜査三十五年 岩田政義 昭35 一,五〇〇
- 22 銃器・火災鑑識 岩井三郎・木村金造 昭35 一,五〇〇
- 23 科学捜査官 渡辺 孚 昭43 一,五〇〇
- 24 新捜査読本 安井栄三 昭30 一,八〇〇
- 25 捜査課長メモ 三宅修一 昭37 一,〇〇〇
- 26 刑事手帖秘録 捕物日記 伊東清蔵 昭16 三,〇〇〇
- 27 昭和探偵秘帖 刑事の手記 伊東清蔵 昭16 二,〇〇〇
- 28 最近捕物実話(続) 楠瀬正澄 昭16 二,〇〇〇
- 29 スリを追って20年 林 順二他 昭32 二,〇〇〇
- 30 強力警察官の記録 大橋秀雄 昭42 一,五〇〇
- 31 強犯犯捜査要領 田中良人 昭23 二,〇〇〇
- 32 放火と犯罪の動機(新書) 速水寅一他 昭6 二,〇〇〇
- 33 自殺か他殺か 73の事件現場 岩田政義 昭42 一,〇〇〇
- 34 死体は語る 続・自殺か他殺か 岩田政義 昭42 一,〇〇〇
- 35 犯人を追ふ科学 渡辺 孚 昭40 一,〇〇〇
- 36 科学捜査ノート 科学捜査研究グループ編 昭34 一,〇〇〇
- 37 科学捜査 山田 誠 昭34 一,〇〇〇
- 38 刑事の眼 追跡の記録 田多羅摺志 昭31 一,〇〇〇
- 39 過失犯捜査の指針 警察新書 安西 温 昭31 一,〇〇〇
- 40 鬼検事 人間の記録双書 向江璋悦 昭49 一,〇〇〇
- 41 検事 歳森篤信 昭32 一,〇〇〇
- 42 刑事弁護士 佐藤邦雄 昭50 一,〇〇〇
- 43 検事物語 出射義夫 昭22 一,五〇〇
- 44 検事物語 櫻田忠美 昭31 一,〇〇〇
- 45 検察つれづれ草(随筆) 平出 禾 昭30 一,〇〇〇
- 46 消えた警察官 清源敏孝 昭32 一,五〇〇
- 47 松川事件のうちそと 廣津和郎 昭34 一,〇〇〇
- 48 白鳥事件 追平雅嘉 昭34 一,〇〇〇
- 49 二俣の怪事件(新書) 清水一郎 昭33 一,〇〇〇
- 50 わが法廷闘争 正木ひろし 昭31 一,〇〇〇
- 51 事件・信念・自信 正木ひろし 昭37 一,〇〇〇
- 52 権力悪とのたたかい 正木ひろしの思想活動 家永三郎 昭46 一,〇〇〇
- 53 無罪 ジェローム・フランク他 児島武雄 昭34 一,〇〇〇
- 36 36の誤判例 生きている裁判 毎日新聞社会部 昭35 一,〇〇〇
- 54 事実審理 岸 盛一 昭35 一,〇〇〇
- 55 権力と暴力 法廷斗争ノオト 能勢克男 昭25 二,〇〇〇
- 56 若き司法官の歩み 神余正義 昭27 二,〇〇〇
- 57 裁判官白書(新書) 裁判問題研究会 昭35 一,〇〇〇
- 58 裁判官白書(新書) 高田秀二 昭43 一,〇〇〇
- 59 物語特ダネ百年史
- 60 三十九件の真相 小泉輝三郎 昭45 一,〇〇〇
- 61 刑務官物語 人間探求三十年 青木一雄 昭39 一,〇〇〇
- 62 検診医 桜井達男 昭35 一,〇〇〇
- 63 処刑前夜(新書) 北山河北さとり 昭35 一,〇〇〇
- 64 男性鑑別法 松田ふみ 昭34 一,〇〇〇
- 65 恐喝 銀座男爵の告白 界外五郎 昭34 一,〇〇〇
- 66 暴力(日本のやくざ)新書 岩井弘融 昭32 一,〇〇〇
- 67 戦後日本の七つの謎(新書) 毎日新聞社社会部記者共同執筆 樋口幸吉 昭30 一,〇〇〇
- 68 悪の生態 武田昭二郎 昭36 一,〇〇〇
- 69 カボネを捕えろ ライル判事の手記 ジョン・H・ライル著 武田昭二郎 昭36 一,〇〇〇
- 70 国民学校芸能科の教育(少線) 大竹拙三 昭15 四,五〇〇
- 71 音楽教育 青柳善吾 昭8 四,五〇〇
- 72 音楽読本 伊庭 孝 昭12 三,五〇〇
- 73 音楽読本 山田耕作 昭10 三,〇〇〇
- 74 音楽教育読本 井上武士 昭13 三,〇〇〇
- 75 音楽の一般知識 桂 近乎 昭26 三,〇〇〇
- 76 音楽の鑑賞教育 金森保次郎 昭6 六,〇〇〇
- 77 楽壇随想 野村光一 昭6 二,八〇〇
- 78 正しい音楽生活の指導 北村久雄 昭9 四,五〇〇
- 79 近代日本宮廷雅楽史研究―上真行研究― 水原清行撰 昭49 五,〇〇〇
- 80 現代の音楽 塚谷晃弘 昭28 二,〇〇〇
- 81 最近科学上より見たる音楽の原理 田辺尚雄 大10 八,五〇〇
- 82 カラス・管絃楽及管絃学法の歴史的研究(改訂版) 大田黒元雄 昭7 一,五〇〇
- 83 西洋音楽史 上下 門馬直衛 昭11 九,〇〇〇
- 84 ベツカア・ベエトヴエン―生涯と作品― 大田黒元雄 昭7 四,〇〇〇
- 85 シューマン・音楽と音楽家 吉田秀和 昭17 二,五〇〇
- 86 ロマン・ロラン・ヘンデル 高田博厚 昭2 二,〇〇〇
- 87 カルーンオの教室音楽入門 服部龍太郎 昭3 三,五〇〇
- 88 教育音楽学 大西雅雄 昭23 二,〇〇〇
- 89 解説者声言語練習資料 神保 格 昭16 三,五〇〇
- 90 鑑賞を主とする尋五の唱歌教育 草川宣雄 昭5 三,〇〇〇
- 91 初等作曲法 井上武士 昭2 二,〇〇〇

〒530 大阪市北区芝田一丁目六番二号
阪急古書のまち

臨川書店 大阪店

電話(〇六)三七四一三〇〇
振替 京都 八〇〇〇番

營業時間 午前十一時—午後八時 定休日 毎週水曜日

雑誌創刊号特集

- 1 教友雜誌 南條文雄他 大阪共和会 明20 二〇〇〇
- 2 日本の柱 仏教誌 大阪立正社 明26 一〇〇〇
- 3 仏教史林 南條 村上他 明27 一〇〇〇
- 4 明治文華(精美補遺) 漢文誌 明26 一〇〇〇
- 5 美觀圖報 花柳界写真・読物 博報堂 明39 二〇〇〇
- 6 百芸雜誌 与謝野晶子他 趣味誌 明40 二〇〇〇
- 7 家庭文芸 小山内薫・上田敏他 明41 一八〇〇
- 8 新文林 抱月他 投書雜誌 明41 一八〇〇
- 9 新天地 宇野哲人他 大日本漢文学会 大3 二〇〇〇
- 10 団樂(家庭雜誌) 大阪団樂社 大4 一五〇〇
- 11 思潮一・二号 阿部次郎主幹 岩波 大6 二五〇〇
- 12 制作 阿部次郎・土田杏村他 大7 一五〇〇
- 13 詩林 結城蕃堂他 漢詩文誌 大7 一〇〇〇
- 14 芸術 千家元鷹 倉田百三他 大10 二五〇〇
- 15 日本詩人 朔太郎・雨情他 大10 二五〇〇
- 16 表現 加田哲二・深田唐算他 大10 二五〇〇
- 17 思想(三版) 岩波書店 大10 一八〇〇
- 18 投地 吉田紘二郎他 大10 一〇〇〇
- 19 うた澤一・二号(うた澤専門誌) 大12 二八〇〇
- 20 新人 藤村・紘二郎他 大13 一五〇〇
- 21 新興 直哉・朔太郎・鐘花他 大13 二五〇〇
- 22 生命 光太郎他 大14 二〇〇〇
- 23 社会科学 高田・平野他 改造社 大14 一五〇〇
- 24 自然科学 石原・新城他 改造社 大15 二〇〇〇
- 25 自然科學 高村豊周他アトリエ社 大15 二〇〇〇
- 26 演劇檢察 村山知義・千田是也他 大15 二〇〇〇
- 27 性論 藤沢衛彦・鈴木喜三郎他 大15 一五〇〇
- 28 大調和 実篤編 昭2 三〇〇〇
- 29 旅と伝説 藤沢衛彦他 昭3 一五〇〇
- 30 ゆうもあーし三号 生方敏郎編 昭3 三〇〇〇

31 経済史研究 本庄栄治郎他 昭4 二〇〇〇
- 32 文学研究一・二号 九州帝大法文学部 昭7 二五〇〇
- 33 黄道 春夫・犀星他 昭8 一五〇〇
- 34 近代風景 大学・犀星・光晴他白秋編 昭15 三〇〇〇
- 35 科学人 吉岡修一郎他 科学社 昭16 一〇〇〇
- 36 東西 小野十三郎他 詩誌 昭21 一〇〇〇
- 37 文学会議一・二号 日本文芸家協会 昭22 二五〇〇
- 38 苦菜 淳・一政他 昭21 二五〇〇
- 39 新文芸 水上勉編集虹書房刊 昭21 二〇〇〇
- 40 世紀 新村出・高田保馬他 昭21 一〇〇〇
- 41 群像 耿之介・春天他 昭21 二五〇〇
- 42 短歌季刊 東京歌話会 アルス刊 昭22 一五〇〇
- 43 新世間 潤一郎・勇他 昭22 一五〇〇
- 44 小説新潮 有三・伸他 昭22 一五〇〇
- 45 詩人一・二号 犀星・達治・武彦他 昭22 二〇〇〇
- 46 詩文芸 光晴・新吉他 昭22 一〇〇〇
- 47 曲水(短歌同人誌) 京都 昭25 一〇〇〇
- 48 生活と文学 野間宏他新日本文学会 昭30 一〇〇〇
- 49 季刊法律学 恒藤・未川他 大阪 昭22 一〇〇〇
- 50 国語学 山田孝雄他 国語学会 昭23 一〇〇〇

51 傳聖 菅原道真公 寛 克彦 昭34 三〇〇〇
- 52 新田氏研究 藤田精一 昭7 一五〇〇
- 53 大友宗麟建勲史 田島大機 昭4 六〇〇〇
- 54 人間豊臣秀吉 雄山閣輯 昭12 六〇〇〇
- 55 シンゴザビエー小伝 幸田成賢 昭16 二〇〇〇
- 56 三浦按針 朱線少アリ 岡田章雄 昭19 四〇〇〇
- 57 新井白石の歴史学 勝田勝年 昭14 七五〇〇
- 58 白石と徂徠と春台 中村孝也 昭17 四〇〇〇
- 59 新井白石とヨワン・シローテ 吉野作造 昭13 七〇〇〇
- 60 徳川家光 芳賀八弥 昭30 二〇〇〇
- 61 徳川の徳川慶喜 田中惣五郎 昭15 二〇〇〇
- 62 白河築翁公と徳川時代 三上参次 昭14 一五〇〇
- 63 築翁と須多因 井上友一 昭41 二五〇〇
- 64 大岡越前守 沼田頼輔 昭4 二〇〇〇
- 65 銭屋五兵衛 松風嘉定 昭5 八〇〇〇
- 66 偉人 成富兵庫 真田新藏 昭19 四〇〇〇
- 67 哲人の山本常朝 川上清吉 昭3 二〇〇〇
- 68 山田宗編伝 山田宗有 昭3 四〇〇〇

69 華山掃苔録 引線アリ 井口木犀 昭18 四〇〇〇
- 70 渡辺華山の人と思想 田村栄太郎 昭18 二〇〇〇
- 71 海客の藤川三溪伝 桑田透一 昭15 三〇〇〇
- 72 訂吉岡良太夫小伝 小島長蔵 昭7 五〇〇〇
- 73 非常時高田屋嘉兵衛を語る 須田孝太郎 昭10 三〇〇〇
- 74 北遊の最上徳内 皆川新作 昭18 四〇〇〇
- 75 江川坦庵 坂元敬介 昭18 一〇〇〇
- 76 伊能忠敬 大谷亮吉編 昭54 一〇〇〇
- 77 杉田玄白の生涯 中 貞夫 昭17 一〇〇〇
- 78 関孝和 平山 諦 昭49 五〇〇〇
- 79 偉人野中兼山 西内青藍 昭44 五〇〇〇
- 80 橋本景岳全集 景岳会編二冊 昭18 一〇〇〇
- 81 幽学全集 菊池謙二郎編 昭10 一〇〇〇
- 82 幽学全書 田尻稻次郎編 昭16 五〇〇〇
- 83 勝海舟 田中惣五郎 昭15 二〇〇〇
- 84 吉田松陰 玖村敏雄 昭16 二〇〇〇
- 85 続吉田松陰の研究 広瀬 豊 昭7 二〇〇〇
- 86 吉田松陰の遊歴 妻木忠太 昭18 二〇〇〇
- 87 東行先生遺文(同五十年祭記念会) 和田健爾 大5 三〇〇〇
- 88 志士の精神(高杉晋作) 平尾道雄 昭41 三〇〇〇
- 89 中岡慎太郎 小野金次郎 昭17 二〇〇〇
- 90 大村益次郎 碧瑠璃園 昭43 四〇〇〇
- 91 金原明善翁 知切光蔵 昭17 四〇〇〇
- 92 宇都宮黙林 小林友雄 昭19 一七〇〇〇
- 93 動土縣 六石の研究 昭19 一七〇〇〇

(探求書 一冊なりともお譲り下さい)
改造 一巻2・3・5 二巻1 三巻1・3 六巻9
十六巻13 二十三巻2・10・12・16・18・20
二十六巻5・19 三十五巻8

太陽 一巻8・12 二巻3・6・10・14・16・18・19・
20・21・22・23・24 五巻26 九巻5・6・7・
9・11・15 十巻1・5・9・12 十一巻1・10
十二巻13 十三巻3 十七巻9・10 二十二巻10 二十
三巻12・13 二十七巻1・4・5・7・14 二十
八巻1・2・4・5・7・9 } 二十九巻1・
4・5・7 三十巻1・2・5 三十一巻2・5
・7 三十二巻3・5・7・9・10 三十三巻1
・3・6・14

〒604 京都市中京区河原町通三条上ル
(朝日会館前)

キク才書店

電話(〇七五)二三一七六二四
振替 京都 一七六四〇

性に関する文献特集 一和書の部

- 1 性風俗 講義日本風俗史 三冊揃 雄山閣 昭34 二,〇〇〇
- 2 街頭(上巻)と(下巻) 竹中勝男・住谷悦治編 昭24 一五,〇〇〇
- 3 売笑婦及花柳病 山原佐蔵 慶業印 昭15 五,〇〇〇
- 4 男女関係と裁判 山口興八郎 昭11 二,〇〇〇
- 5 男女関係の進行 ルトウルノ 春陽堂 昭5 二,〇〇〇
- 6 性生活の歴史(種代から昭和まで) 小島俊明 昭43 一,〇〇〇
- 7 日本産科叢書 増田知正他 南江堂 昭23 六,〇〇〇
- 8 改訂産科攷要 ハアーク 慶業印 昭23 三,〇〇〇
- 9 卑語の起源―日本性語志― 雄山閣 昭42 三,〇〇〇
- 10 あます・あまとりあ―性交六種の心理分析研究― 高橋鐵 昭25 三,〇〇〇
- 11 人類秘事考 佐藤紅霞 昭4 三,〇〇〇
- 12 性的犯罪雑考 松岡貞治 昭3 四,〇〇〇
- 13 會本雑考 封醉小史 昭3 四,〇〇〇
- 14 好色本解題 柳亭種彦 昭4 三,〇〇〇
- 15 軟派珍書往来 石川巖 昭3 四,〇〇〇
- 16 羅舞連多(らぶれたあ)雑考 池田信一 昭3 三,〇〇〇
- 17 変態作家史 井東 憲 昭15 大15 三,〇〇〇
- 18 変態伝説史 藤沢衛彦 昭15 大15 四,〇〇〇
- 19 変態演劇雑考 畑 耕一 昭3 四,〇〇〇
- 20 変態見世物史 藤沢衛彦 昭2 昭2 六,〇〇〇
- 21 変態仇討史 梅原北明 昭2 昭2 四,〇〇〇
- 22 変態刑罰史 沢田撫松 昭2 昭2 四,〇〇〇
- 23 変態性格者雑考 中村古映 昭2 昭2 四,〇〇〇
- 24 変態風俗資料 福山威之助 昭4 昭4 四,〇〇〇
- 25 変態商売往来 宮本 良 昭2 昭2 四,〇〇〇
- 26 変態知識(下) 宮武外骨 昭2 昭2 三,〇〇〇
- 27 変態崇拜史 村山知義 昭1 昭1 三,〇〇〇
- 28 変態芸術史 斎藤昌三 昭1 昭1 三,〇〇〇
- 29 性神風景 原 三正 昭42 昭42 一,〇〇〇
- 30 信濃の道祖神(愛のかたちと恋) 田中康弘 昭46 昭46 二,〇〇〇
- 31 日本の性神4(東京・南関東篇) 昭11 昭11 二,〇〇〇
- 32 文身百姿 玉林明朗 豪華限定五〇〇部函入 昭11 昭11 六,〇〇〇

- 33 世界好色文学史 二冊揃挿絵 文芸市場 昭4 二五,〇〇〇
- 34 秘籍江戸文学選(6)医心方・房内(7)玉の盃 昭50 各三,〇〇〇
- 35 好色変生男子(10)春調俳諧集・幽燈録 昭22 二,〇〇〇
- 36 妻を買ふ経緯 里見淳 初版 苦楽社 昭40 九,〇〇〇
- 37 エロスの文明 H・マルクーゼ 昭47 三,〇〇〇
- 38 インド古性典(上)イワンジャリ 阿能仁 昭47 三,〇〇〇
- 39 浮世絵あぶな絵 吉田映一 三冊揃 限定函入 昭37 三,〇〇〇
- 40 師直監本集―黄金篇―リチャード・イン 限定五百署名 昭49 二,〇〇〇
- 41 浮世絵絵画名品選 吉田映一 限定二千 昭39 昭39 五,〇〇〇
- 42 ロッパ画集 生田耕作訳編 藝都館 昭55 昭55 三,〇〇〇
- 43 花柳女性他 張りませ喉 八八頁 昭55 三,〇〇〇
- 44 支那香艶叢書 池田信雄 五冊 大12 五,〇〇〇
- 45 洋書の部
- 44 (英)エロスの世界―好色史・好色術・好色映画・性のタブー―現代のエロス 女性好色 中国の性 東洋の性 挿絵写真多 一九五〇,〇〇〇
- 45 (独)ドイツ好色怪奇文獻集 ハイネ・ゴナンドルフ編 一九二 一九五〇,〇〇〇
- 46 (英)性学事典 モル 挿絵多数入 一九二 一九五〇,〇〇〇
- 47 (英)性行動の事典 エリス 挿絵入 一九七 八,〇〇〇
- 48 (英)性の図解事典 ゴルドステイン 写真多 一九七 五,〇〇〇
- 49 (英)目で見える性事典 挿絵写真多数 一九七 二,〇〇〇
- 50 (英)結婚百科 ミューラー 挿絵写真多 一九五 二,〇〇〇
- 51 (英)愛のA.BからZまで エグラー 挿絵入 一九六 四,〇〇〇
- 52 (英)性愛の高め方 コーレイ 写真多数入 一九七 五,〇〇〇
- 53 (英)愛と性の読本 コーレイ 写真多数入 一九七 五,〇〇〇
- 54 (英)性的研究 エドワード・マスタイズ 一九六 七,〇〇〇
- 55 (英)結婚の研究 クロウリー 二冊 一九七 三,〇〇〇
- 56 (英)結婚小史 ウェスターマルク 一九六 四,〇〇〇
- 57 (英)愛の歴史中世篇(2)エス紀篇(3)アセントラ他 一九五 各一,〇〇〇
- 58 (英)性慣習の歴史(2)レヴィンソン 挿絵入 一九六 四,〇〇〇
- 59 (英)性と文明 カルバートン他編 一九六 四,〇〇〇
- 60 (英)性と性崇拜 ウォール 一九九 三,〇〇〇
- 61 (英)芸術にみられる性崇拜 プレニエューブ 一九七 四,〇〇〇
- 62 (英)女性の人種美 ストラッツ 一九六 一六,〇〇〇
- 63 (英)女性の種類学 ジンニエール 一九七 三,〇〇〇
- 64 (英)西北メラネシアにおける性生活(マリノウ スキート) 一九九 二,〇〇〇
- 65 (英)転換期社会の性的研究 ミード 一九五 四,〇〇〇
- 66 (英)未開社会における性行動 ミード 一九六 一,〇〇〇
- 67 (英)性的民俗学 エリス 一九五 四,〇〇〇
- 68 (英)性心理学 エリス 六冊揃 一九五 一五,〇〇〇

- 69 (英)本能と行動の混乱 ステークセル 四冊 一九五 九,〇〇〇
- 70 (英)人類の性―その心理と社会的要素―マツカリ 一九七 四,〇〇〇
- 71 (英)人類の性的関係論 マンテガザ 一九五 四,〇〇〇
- 72 (英)性行動の基本原則 カチヤンドリーアン他 一九七 四,〇〇〇
- 73 (英)性的感応力 マスターズ他 一九六 四,〇〇〇
- 74 (英)皮膚の触れ合いの研究 モンターグ 一九七 三,〇〇〇
- 75 (英)男らしさと女らしさの研究 ヘンリー 一九五 五,〇〇〇
- 76 (英)性的瞑想録 マツルベ(文) 一九七 六,〇〇〇
- 77 (英)西洋の性 ヤング 一九六 六,〇〇〇
- 78 (英)東洋の愛 マザーズ訳 四冊揃 一九三 三,〇〇〇
- 79 (英)エロチック美術―原始編 四冊多数 一九三 三,〇〇〇
- 80 (英)古代エロチック美術集 四冊多数 一九七 八,〇〇〇
- 81 (英)ポンペイ発掘の好色美術 四冊多数 一九五 二,〇〇〇
- 82 (英)ギリシャの好色美術 四冊多数 一九五 八,〇〇〇
- 83 (英)ペルシャの好色美術 四冊多数 一九七 二,〇〇〇
- 84 (英)中国の好色美術―雲雨 四冊多数 一九七 二,〇〇〇
- 85 (英)中国の好色美術―雲雨 四冊多数 一九七 二,〇〇〇
- 86 (英)絵画と彫刻にみる東洋の好色美術 四冊多数 一九六 二,〇〇〇
- 87 (英)日本の好色美術と遊女の生活 四冊入 一九七 七,〇〇〇
- 88 (英)好色美術と芸術集成 挿絵・写真多 一九五 三,〇〇〇
- 89 (英)西洋好色美術 四冊多数 一九七 二,〇〇〇
- 90 (英)現代エロチック美術集 四冊多数 一九七 二,〇〇〇
- 91 (英)エロチック銅版画集「好色漢サチユロス」 フアンメール エロチック銅版画(複製) 一九七 二,〇〇〇
- 92 (英)接吻の美術―ブラインクシユ作品集 一九七 二,〇〇〇
- 93 (英)世界の接吻に関する文学(5冊揃) 一九二 四,〇〇〇
- 94 (英)性術 長沙葉德輝 北京 民16 六,〇〇〇
- 95 (英)肉味 上海 民16 六,〇〇〇
- 96 (英)仲羅綺叢中雲雨夢 彦琳 北京 民16 六,〇〇〇
- 97 (英)仲花魔 第一―四集 四冊 北京 民16 二,〇〇〇
- 98 (英)仲性史 第一―六集 第六集 小江平 上海 民16 四,〇〇〇
- 99 (英)留東外史 第一―十集 十冊 上海 民16 四,〇〇〇
- 100 (英)モアジョイ・オブ・セックス 四冊多数入 一九七 八,〇〇〇
- 101 (英)モアジョイ・オブ・セックス 四冊多数入 一九七 七,〇〇〇
- 102 (英)ジョイ・オブ・レズビアンラブ 四冊多数入 一九七 七,〇〇〇
- 103 (英)俗信芸術 伊藤堅吉(署名入) 昭42 五,〇〇〇

注 洋書の部の書名は必ずしも原題どおりの和訳ではありません。著者及び原題をお問い合わせ下さい。折返しご返事致します。

福井久蔵著作選集

国語学、和歌連歌研究に不滅の業績を遺した
碩学福井久蔵の代表的著作七点を復刊！

全七巻 八冊

国語学史

昭和前期における国語学研究の状況を諸説を説明しつつわかり易く史的に叙述。定価九〇〇〇円

訂日本文法史

従つて史的に考察を行った労作。定価九五〇〇円

大日本歌学史

奈良期から明治末に至る歌学の起源、発達、沿革を精緻な筆で書き表わした名著。定価八〇〇〇円

本菟玖波集新釈上

諸写本を校勘し、適正のもののみを採録して注釈を加えた。菟玖波集新釈書。揃価一三五〇〇円

犬筑波集研究と諸本

諸写本について解説を加え、さらに所収の句に精細な解説を付した必読の研究書。定価七三〇〇円

連歌の道

新研究の成果を加え新観点から考察した独自の連歌史であり、連歌研究者必携書。定価四〇〇〇円

和歌連歌俳諧の研究

連歌研究を中心に、和歌、連歌、俳諧の歴史的な関連に鋭い論述を加えた必読書。定価七二〇〇円

● A5判・上製・函入 全七巻八冊揃定価五八五〇〇円

国語学大系

福井久蔵編 全十巻

わが国における日本語研究の歩みとその成果を全網羅！基本資料を部門別に分類・編纂し、さらに詳細な解説を加えた待望の名篇！

● A5判・上製・函入 揃定価四五〇〇〇円

- | | |
|---|---------|
| ① | 語法総記(一) |
| ② | 音韻 |
| ③ | 文字(一) |
| ④ | 假名遣 |
| ⑤ | 手爾波(一) |
| ⑥ | 方言(一) |
| ⑦ | |
| ⑧ | |
| ⑨ | |
| ⑩ | |



国書刊行会

*注文制です。お近くの書店にお申し込み下さい。
〒170 東京都豊島区巣鴨3-5-18 電話03(917)8287

京都仏教各宗学校聯合会編

大蔵会展観目録 全一冊

■大正四年至昭和二十九年 五十回・五十年分完全収録
四六倍判/上製本箱入/写真40頁/本文六八六頁
解題大蔵会について……高橋正隆
定価二四、〇〇〇円(限印三〇〇部)

大正天皇ご大典を記念して、大正四年「大蔵会」開催の議がおこった、京都仏教各宗学校聯合会が主宰して、この年十一月第一回展示が行こなわれた、茲来毎年十一月、今日も猶続けられている。
今回複製した五十回分には、東寺観音院蔵典籍、知恩院蔵写経版経、兩足院蔵禪籍、高野山現存平安時代写本及高野版典籍、仁和寺御経蔵典籍、叡山文庫蔵本、醍醐寺蔵写本版本、絵画、など有名寺院にある典籍は十四回に涉つて出陳された。
各家の個人蔵書も資料として価値の高いものは悉く五十回に収められている。
書名識語は書誌学的な記述が正確になされている、識語は部分的には、この数十年諸刊本にあげられているとはいへ原本の姿を確認出来る上で基本的資料を提供するものである。

四柱現代看法(財録編)

亀石匡風・著

▼本書の特徴▲・高貴繁栄という言葉に代表される人間の運勢面で見られる熟語を、既刊の「四柱推命学命辞典」から一七二種抽出し、それから数項の解説を綿密に行つた。運命の中で財禄に的を絞る徹底的に解説。吉凶禍福・栄枯盛衰のうち、吉福栄盛のよい面を重視。随所に命式例を記載。解説は原命式・後天運及び命と運の三者を内容別に適宜分類。日常特によく用いる推命学用語を二九〇種選び、注釈欄に都度記載し巻末に解説。『四柱推命学命辞典』との併用により、斯学の深奥部に通じられる。
(57年2月上旬発売)

A5判/総474頁/上製本/ケース入 ■定価17,500円

ポケット万年曆

命式の記入欄や、生日十干より通変星および十二運が引ける手帳型の携帯用万年曆。いつでもどこでも使えて重宝です。(好評発売中)
128×90%/総160頁/ビニール製手帳 ■定価1,900円

伊藤泰苑・編

京都書院

604京都市中京区堀川通三条上ル
電(075)841-9123・振替京都663

発行所

文華堂書店

〒604 京都市中京区河原町通竹屋町上ル
電話(075)231-3288・振替京都3-7639

近刊予告

高野山大学密教文化研究所編刊

とがの を しょう うん
梶尾祥雲全集 本巻六冊
別巻一冊

高野山大学第五代学長であり、近代密教学の開拓者、第一人者である故梶尾祥雲博士の著書の全集。

博士は、インド仏教史の中でも古くは吠陀まで遡り、下ってはインド後期密教にまでその範囲を拡げ、研究資料を広く梵・藏・漢の諸文献の中に涉猟し、密教研究に新しい方法論を導入して、今日の密教学・密教史と称せられるものの基盤と端緒を開かれた碩学である。

教相・事相・歴史の総てに互って体系的に纏められ、後学の指針とされた大著・名著の集成を、増刊のうえ復刊する学界・宗教界待望の書。

第一巻	秘密佛敎史	二、〇〇〇円	第四巻	曼荼羅の研究	二八〇〇円
第二巻	秘密事相の研究	一八〇〇円	第五巻	理趣經の研究	三五〇〇円
第三巻	密敎思想と生活	一五〇〇円	第六巻	日本密敎學道史	二、〇〇〇円
別巻	論文集・遺稿集	未定			

(別巻は別途に予約を募ります。)

■体裁 B5判・背つき(擬革)クロス装・各巻函入・上質紙使用
 ■定価 本巻(六冊)セット特別定価一〇〇、〇〇〇円
 ■刊行 第一回配本(一・二・四巻) 57年2月10日
 第二回配本(三・五・六巻) 同4月15日
 森田龍徳著 近日重版予定

密教占星法 全二冊

AS判・クロス装・総八九二頁・彩色図版三〇枚・墨装綴り表紙一枚 一五、〇〇〇円

眞言密敎の敎學

AS判・クロス装・八〇八頁 八、〇〇〇円



臨川書店 本社 東京都左京区今出川通川端東入50M ☎075-1781-6166
東京支店 千代田区飯田橋四一七一六ビル ☎03-2631-4320

思文閣出版

京都本社 〒606 京都市左京区田中関田町2-7 ☎075-751-1781(代)

東京支社 〒101 東京都千代田区三崎町2-20 ☎03-263-6348(代)

近世禪僧伝 全八巻

第一回配本 **東嶺** (第八巻) 西村恵信著

- 第二回配本 沢庵 (第七巻) 荻須純道著
 - 第三回配本 白隠 (第七巻) 加藤正俊著
 - 第四回配本 雲居 (第七巻) 平野宗浄著
 - 第五回配本 盤珪 (第五巻) 小林円照著
 - 第六回配本 愚堂・無難 (第四巻) 木村静雄著
 - 第七回配本 一絲 (第六巻) 加藤正俊・柳田聖山著
 - 第八回配本 無著 (第二巻) 柳田聖山著
- 定価(各巻) 約六、五〇〇円 (隔月一冊配本)

近世斯界の空白時代の禪僧の編著された年譜・行状等を集め、各巻に原文を示し、読下しを付し、註記・註解を加へ、行脚地を示す地図を挿入し、巻末には索引を付す。AS判・各巻約三三〇頁・上製本函入

岡山縣古文書集 全四輯

藤井 駿 共編 第一輯から三輯までを訂正復刻し、第四輯には「池田家文書」他を新収録して刊行。人名、地名の総索引を付す。斯界の必須史料。AS判総頁約一、七〇〇頁 社寺・地名の総索引を付す。AS判・各巻約三三〇頁・上製本函入。分冊購入可。(但し各巻限定発刊)

芳賀幸四郎歴史論集

(I) 東山文化の研究 上
(II) 東山文化の研究 下
(III) 中世禪林の学問及び文学に関する研究
(IV) 中世文化とその基盤
(V) 近世文化の形成と伝統
能勢朝次著作集編集委員会編

能勢朝次著作集 全十巻

第二回配本 **俳諧研究一** (第八巻) (既刊発売中)
第二巻 中世文学研究
第四次配本 能案研究(一)

AS判・上製本函入・各巻約四〇〇頁
全巻予約平均予価四、〇〇〇円